

Microsoft.AZ-140.v2022-11-17.q116

試験コード:	AZ-140
試験名称:	Configuring and Operating Microsoft Azure Virtual Desktop
認定資格:	Microsoft
無料問題数:	116
バージョン:	v2022-11-17
アクセス数:	1658
ページビュー数:	1160
https://www.jpnpdf.com/Microsoft.AZ-140.v2022-11-17.q116-mondaishu.html	

最新問題: 1

ネットワークには、Azure Active Directory (Azure AD) テナントと同期する contoso.com という名前のオンプレミス Active Directory ドメインが含まれています。

Azure Virtual Desktop ホストプールを含む Azure サブスクリプションがあります。

storage1 という名前の Azure Storage アカウントを作成します。

Group1 という名前のグループのユーザープロファイルを保存するには、storage1 の FSLogix プロファイルコンテナを使用する必要があります。ソリューションは、最小特権の原則を使用する必要があります。

ソリューションに何を含める必要がありますか？ 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

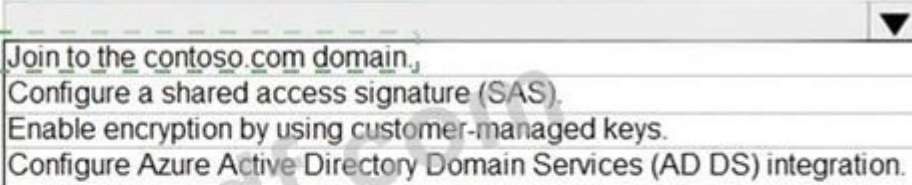
For storage1:

- Join to the contoso.com domain.
- Configure a shared access signature (SAS).
- Enable encryption by using customer-managed keys.
- Configure Azure Active Directory Domain Services (AD DS) integration.

To Group1, assign the role of:

- Storage Blob Data Contributor
- Storage Blob Data Reader
- Storage File Data SMB Share Contributor
- Storage File Data SMB Share Reader

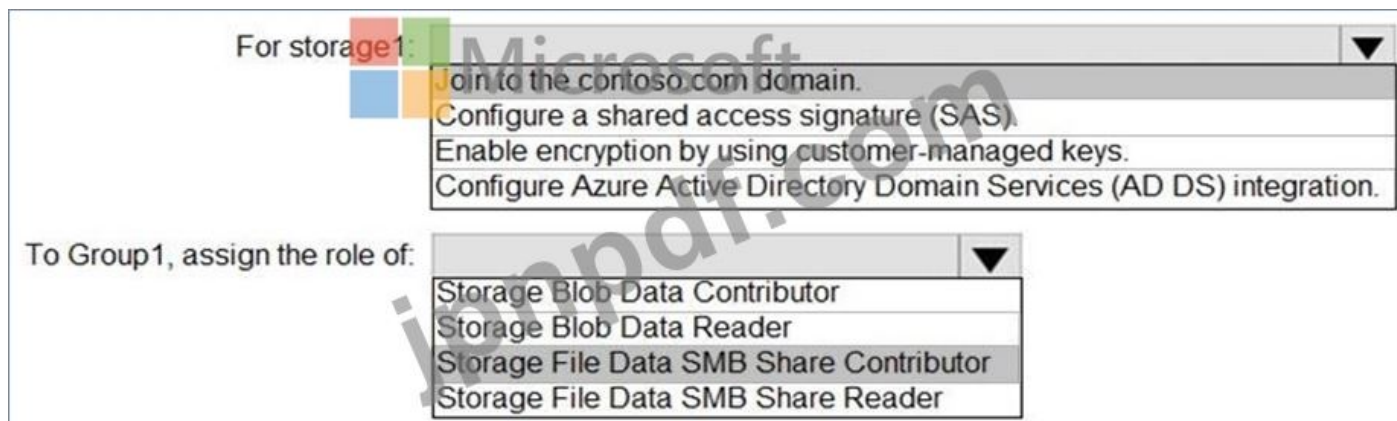
Answer:

For storage1:  Join to the contoso.com domain.
Configure a shared access signature (SAS).
Enable encryption by using customer-managed keys.
Configure Azure Active Directory Domain Services (AD DS) integration.

To Group1, assign the role of:  Storage Blob Data Contributor
Storage Blob Data Reader
Storage File Data SMB Share Contributor
Storage File Data SMB Share Reader

説明

自動的に生成されたテキストの説明



参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/files/storage-files-identity-ad-ds-enable>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/create-file-share>

最新問題: 2

Pool1という名前のWindowsVirtualDesktopホストプールがあります。

応答を停止したリモートデスクトップクライアントの問題のトラブルシューティングを行っています。

デフォルトのリモートデスクトップクライアント設定を復元し、すべてのワークスペースから退会する必要があります。

どのコマンドを実行する必要がありますか？

- A. msrdcw
- B. resetengine
- C. mstsc
- D. resetpluginhost

Answer: A ([メッセージを残す](#))

説明/参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/troubleshoot-client>

最新問題: 3

最大セッション制限が15のWindowsVirtualDesktopホストプールがあります。切断されたセッションはすぐにサインアウトされます。

次の展示では、ホストプールのセッションホストを示しています。

Home > Windows Virtual Desktop > WVD



WVD - Session hosts

Host pool



Microsoft

+ Add Refresh Assign Export to CSV

Name ↑↓	Status ↑↓	Drain mode ↑↓	Assigned User ↑↓	Active sessions	Resource group ↑↓
WVD-0	Available	Off	-	11	rg-wvd
WVD-1	Available	Off	-	2	RG-WVD
WVD-2	Available	On	-	0	RG-WVD
WVD-3	Available	Off	-	15	RG-WVD
WVD-5	Available	On	-	0	RG-WVD
WVD-6	Available	Off	-	13	RG-WVD
WVD-4	Unavailable	Off	-	0	RG-WVD

ドロップダウンメニューを使用して、図に示されている情報に基づいて各ステートメントを完了する回答の選択肢を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

The host pool type is [answer choice].

Dropdown menu with options: pooled, personal with direct assignment, personal with automatic assignment.

New sessions can occur on [answer choice] only.

Dropdown menu with options: WVD-0, WVD-1, and WVD-6; WVD-0, WVD-1, WVD-3, and WVD-6; WVD-0, WVD-1, WVD-2, WVD-5, and WVD-6.

Answer:

The host pool type is [answer choice].

New sessions can occur on [answer choice] only.

Microsoft logo

説明

The host pool type is [answer choice].

pooled
personal with direct assignment
personal with automatic assignment

few sessions can occur on [answer choice] only.

WVD-0, WVD-1, and WVD-6
WVD-0, WVD-1, WVD-3, and WVD-6
WVD-0, WVD-1, WVD-2, WVD-5, and WVD-6

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/set-up-scaling-script>

最新問題: 4

ユーザープロファイルの要件を満たすには、Admin1のユーザー設定を構成する必要があります。あなたは何をすべきか？

- A. FSLogix ODFCExcludeListグループのメンバーシップを変更します。
- B. FSLogixプロファイル除外リストグループのメンバーシップを変更します。
- C. HKLM \ SOFTWARE \ FSLogix\Profilesレジストリ設定を変更します。
- D. HKLM \ SOFTWARE \ FSLogix\ODFCレジストリ設定を変更します。

Answer: ([解答を表示する](#))

説明/参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/fslogix/overview>

<https://docs.microsoft.com/en-us/fslogix/configure-profile-container-tutorial#set-up-include-and-exclude-user-groups>

最新問題: 5

注 :この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、述べられた目標を達成する可能性のある独自の解決策が含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合がありますが、他の質問セットには正しい解決策がない場合があります。

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

5つのセッションホストを含むWindowsVirtualDesktopホストプールがあります。セッションホストは、Windows10Enterpriseマルチセッションを実行します。

ユーザーがWindowsVirtualDesktopセッションからインターネットにアクセスできないようにする必要があります。セッションホストは、必要なすべてのMicrosoftサービスへのアクセスを許可されている必要があります。

解決策 :セッションホストのサブネットにリンクされているネットワークセキュリティグループ (NSG) でルールを構成します。

それは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

Answer: A (メッセージを残す)

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-network/tutorial-filter-network-traffic>

最新問題: 6

contoso.com という名前の Azure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。

Admin1 という名前のユーザーアカウントを使用して、aaddscontoso.com という名前の Azure Active Directory ドメインサービス (Azure AD DS) 管理対象ドメインを VNET1 という名前の仮想ネットワークに展開します。

Pool1 という名前の Azure Virtual Desktop ホストプールを VNET1 に展開することを計画しています。

Admin1 ユーザーアカウントを使用して、Windows 10 Enterprise セッションホストを Pool1 に展開できることを確認する必要があります。

あなたは最初に何をすべきですか？

A. Admin1 を contoso.com の AADDC Administrators グループに追加します。

B. クラウドデバイス管理者の役割を Admin1 に割り当てます。

C. Microsoft 365 Enterprise E3 ライセンスを Admin1 に割り当てます。

D. Admin1 のパスワードを変更します。

Answer: A (メッセージを残す)

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/create-host-pools-azure-marketplace?tabs=azure-portal>

最新問題: 7

Pool1 という名前の Azure Virtual Desktop ホストプールと、storage1 という名前の Azure Storage アカウントがあります。

Pool1 と storage1 は同じ Azure リージョンにあります。

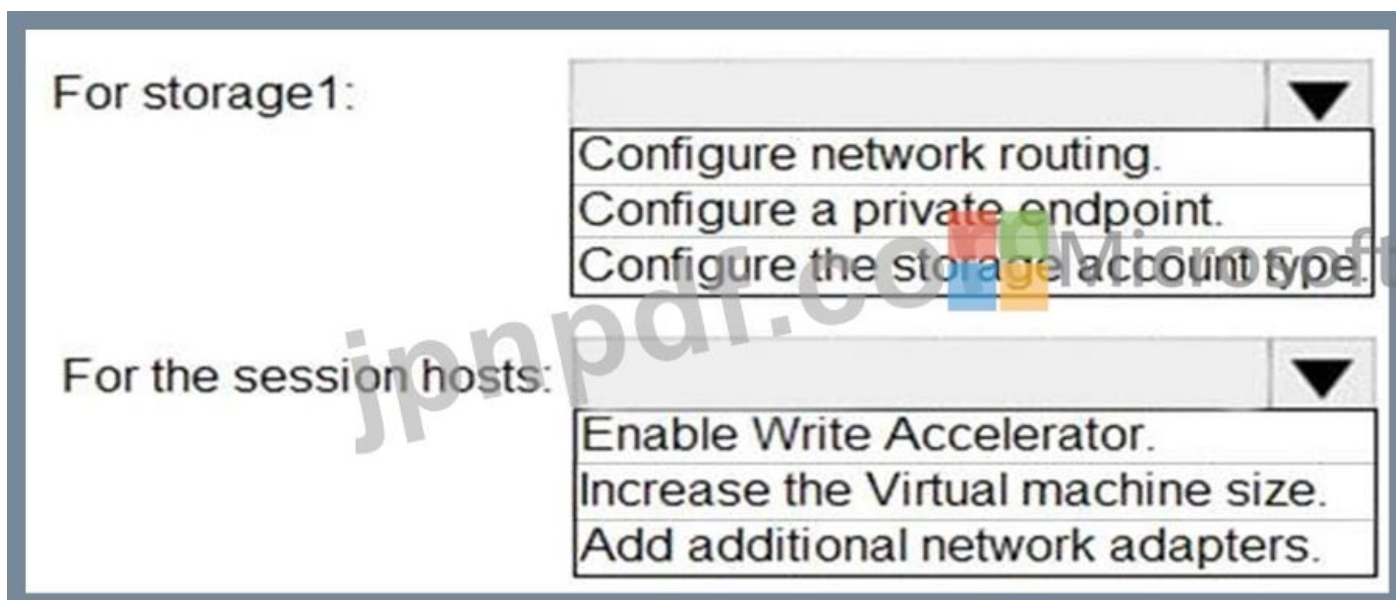
ピーク時のセッションホストの現在のネットワーク使用率は 95% です。

Pool1 に接続するユーザーには、storage1 に格納されている FSLogix プロファイルコンテナを使用することを計画しています。

プロファイルのロードおよび更新時のネットワーク遅延を最小限に抑えるために、セッションホストとストレージ1を構成する必要があります。

あなたは何をすべきか？ 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

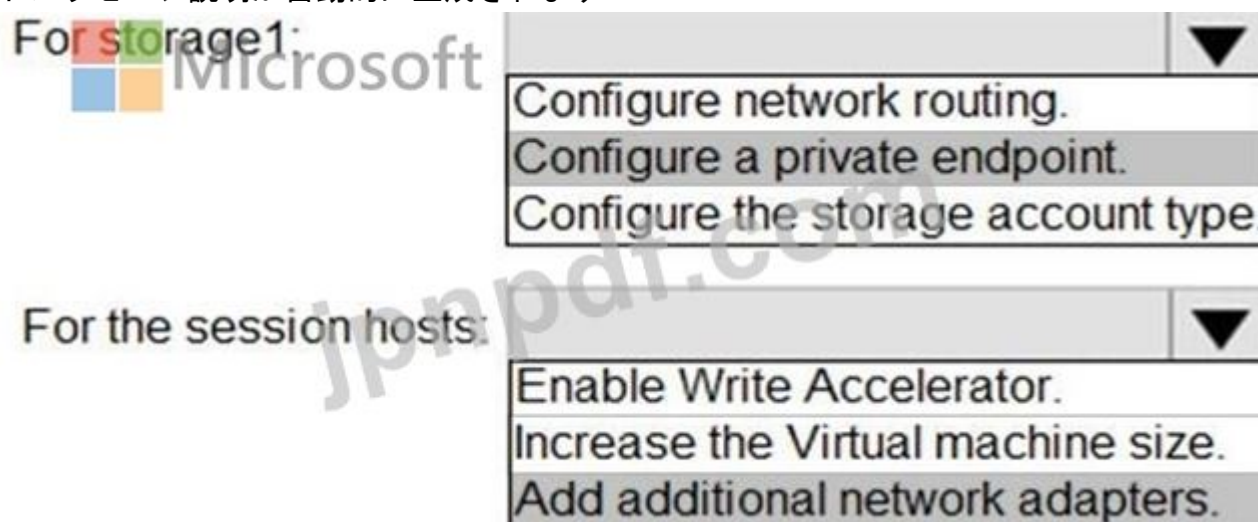
注：正しい選択はそれぞれ 1 ポイントの価値があります。



Answer:

説明

グラフィカルユーザーインターフェイス、テキスト、アプリケーション、チャット、またはテキストメッセージ説明が自動的に生成されます



参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/architecture/example-scenario/wvd/windows-virtual-desktop-fslogix>

最新問題: 8

Pool1という名前のWindowsVirtualDesktopホストプールがあります。Pool1には、AzureNetAppFilesボリュームでホストされているFSLogixプロファイルコンテナを使用するセッションホストが含まれています。スナップショットを使用してプロファイルファイルをバックアップする必要があります。順番に実行する必要がある3つのアクションはどれですか？回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

Actions

- Create an Azure NetApp account.
- Register the NetApp Resource Provider.
- Register the Azure NetApp snapshot policy feature.
- Create a snapshot policy.
- Apply a snapshot policy to a volume.

Answer Area



Answer:

Actions

- Create an Azure NetApp account.
- Register the NetApp Resource Provider.
- Register the Azure NetApp snapshot policy feature.
- Create a snapshot policy.
- Apply a snapshot policy to a volume.

Answer Area

- Register the Azure NetApp snapshot policy feature.
- Create a snapshot policy.
- Apply a snapshot policy to a volume.

説明

- Register the Azure NetApp snapshot policy feature.
- Create a snapshot policy.
- Apply a snapshot policy to a volume.

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-netapp-files/azure-netapp-files-manage-snapshots>

最新問題: 9

次の表に示すリソースを含むAzureサブスクリプションがあります。

Name	Description
AVDVM-0	A virtual machine used in a pooled virtual machine set
share1	An Azure file share that stores FSLogix profile containers
Image1	A custom Windows 10 image in a shared image gallery
Image2	A custom Windows Server 2019 image stored in Azure Blob storage

Vault1という名前のリカバリサービスポータルを作成します。

Azure Backup to Vault1を使用してバックアップできるリソースはどれですか？

- A. AVDVM-0のみ
- B. AVDVM-0およびshare1のみ
- C. AVDVM-0、Image1およびImage2のみ
- D. AVDVM-0、share1とImage1のみ
- E. AVDVM-0、シェア1、Image1とImage2

Answer: E ([メッセージを残す](#))

参照 :

<https://www.techrepublic.com/article/how-to-create-a-backup-recovery-service-with-microsoft-azure/>

最新問題: 10

事前構成されたマスターイメージに基づいて、WindowsVirtualDesktopセッションホスト仮想マシンを展開することを計画しています。マスターイメージは共有イメージに保存されます。マスターイメージとして使用するImage1という名前の仮想マシンを作成します。アプリケーションをインストールし、構成の変更をImage1に適用します。Image1に基づいて作成された新しいセッションホスト仮想マシンが一意的な名前とセキュリティ識別子を持っていることを確認する必要があります。

共有画像ギャラリーに画像を追加する前に、Image1で何をする必要がありますか？

- A. コマンドプロンプトで、setcomputernameコマンドを実行します。
- B. コマンドプロンプトで、sysprepコマンドを実行します。
- C. PowerShellから、rename-computerコマンドレットを実行します。
- D. Windowsデバイスのロック画面から、Windowsオートパイロットリセットを実行します。

Answer: B ([メッセージを残す](#))

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-machines/windows/prepare-for-upload-vhd-image#determinewhe>

最新問題: 11

以下を含むPool1という名前のAzureVirtualDesktopホストプールがあります。

- * Workspace1という名前のリンクされたワークスペース
- * DefaultDesktopという名前のアプリケーショングループ
- * Host1という名前のセッションホスト

新しいデータディスクを追加する必要があります。

何を変更する必要がありますか？

- A. Host1
- B. プール1
- C. デフォルトのデスクトップ
- D. ワークスペース1

Answer: ([解答を表示する](#))

最新問題: 12

注 :この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、述べられた目標を達成する可能性のある独自の解決策が含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合がありますが、他の質問セットには正しい解決策がない場合があります。

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

5つのセッションホストを含むWindowsVirtualDesktopホストプールがあります。セッションホストは、Windows10Enterpriseマルチセッションを実行します。

ユーザーがWindowsVirtualDesktopセッションからインターネットにアクセスできないようにする必要があります。セッションホストは、必要なすべてのMicrosoftサービスへのアクセスを許可されている必要があります。

解決策：各セッションホストのIP構成を変更します。

それは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

Answer: ([解答を表示する](#))

説明/参照：

Windows仮想デスクトップインフラストラクチャを実装する

テストレット2

ケーススタディ

これはケーススタディです。ケーススタディは個別にタイミングが調整されていません。各ケースを完了するのに必要なだけの試験時間を使用できます。ただし、この試験には追加のケーススタディとセクションがある場合があります。提供された時間内にこの試験に含まれるすべての質問を確実に完了することができるように、時間を管理する必要があります。

ケーススタディに含まれている質問に答えるには、ケーススタディで提供されている情報を参照する必要があります。ケーススタディには、ケーススタディで説明されているシナリオに関する詳細情報を提供する展示やその他のリソースが含まれている場合があります。このケーススタディでは、各質問は他の質問から独立しています。

このケーススタディの最後に、レビュー画面が表示されます。この画面では、試験の次のセクションに進む前に、回答を確認して変更を加えることができます。新しいセクションを開始した後は、このセクションに戻ることはできません。

ケーススタディを開始するには

このケーススタディの最初の質問を表示するには、[次へ]ボタンをクリックします。質問に答える前に、左側のペインのボタンを使用して、ケーススタディの内容を調べてください。これらのボタンをクリックすると、ビジネス要件、既存の環境、問題の説明などの情報が表示されます。ケーススタディに[すべての情報]タブがある場合、表示される情報は後続のタブに表示される情報と同じであることに注意してください。質問に答える準備ができたなら、[質問]ボタンをクリックして質問に戻ります。

概要

Contoso、Ltd.は、モントリオールに本社を置き、パリとシアトルに支店を持つ法律事務所です。シアトル支社は最近オープンしました。

ContosoにはAzureサブスクリプションがあり、Microsoft365を使用しています。

既存のインフラストラクチャ。Active Directory

ネットワークには、contoso.comという名前のオンプレミスのActiveDirectoryドメインとAzureActive Directory (Azure AD)テナントが含まれています。ドメインコントローラーの1つはAzure仮想マシンとして実行され、VNET1という名前の仮想ネットワークに接続します。すべての内部名前解決は、ドメインコントローラーで実行されるDNSサーバーによって提供されます。オンプレミスのActiveDirectoryドメインには、次の表に示す組織単位 (OU)が含まれています。

Name	Description
MontrealUsers	An OU for all the users in the Montreal office: The OU syncs to Azure AD by using Azure AD Connect.
ParisUsers	An OU for all the users in the Paris office: The OU syncs to Azure AD by using Azure AD Connect.
SeattleUsers	An OU for all the users in the Seattle office: The OU does NOT sync to Azure AD.

オンプレミスのActiveDirectoryドメインには、次の表に示すユーザーが含まれています。

Name	Container	Member of
Operator1	Users	Domain Admins
Operator2	MontrealUsers	Users
Operator3	SeattleUsers	Server Operators

Azure ADテナントには、次の表に示すクラウドのみのユーザーが含まれています。

Name	Role
Admin1	Virtual Machine Contributor
Admin2	Desktop Virtualization Contributor
Admin3	Desktop Virtualization Session Host Operator
Admin4	Desktop Virtualization Host Pool Contributor

既存のインフラストラクチャ。ネットワークインフラストラクチャ

すべてのAzure仮想ネットワークがピアリングされます。オンプレミスネットワークは仮想ネットワークに接続します。

すべてのサーバーはWindowsServer2019を実行します。すべてのラップトップおよびデスクトップコンピューターはWindows10Enterpriseを実行します。

ユーザーは機密文書で作業することが多いため、すべてのユーザーは自分のコンピューターをリモートデスクトップサービス (RDS)に接続するためのクライアントとして使用します。

米国西部のAzureリージョンでは、次の表に示すストレージアカウントがあります。

Name	Account kind	Performance
storage1	StorageV2	Standard
storage2	StorageV2	Premium
storage3	BlobStorage	Standard
storage4	StorageV1	Premium

既存のインフラストラクチャ。リモートデスクトップインフラストラクチャ
 Contosoには、次の表に示すリモートデスクトップインフラストラクチャがあります。

Office	Description
Montreal	<p>A Windows Virtual Desktop deployment that runs Windows 10 Enterprise multi-session hosts. The deployment contains the following:</p> <ul style="list-style-type: none"> • A host pool named Pool1 • An application group named Group1 • A workspace named Workspace1 • Virtual machines that have a prefix of Pool1
Seattle	<p>An on-premises virtual machine-based RDS deployment that has personal desktops: The personal desktop virtual machines have a prefix of Pool2.</p>
Paris	<p>An on-premises virtual machine-based RDS deployment that has pooled desktops: The pooled desktop virtual machines have a prefix of Pool3. User profile disks are used to preserve the user state</p>

要件。計画された変更

Contosoは、次の変更を実装する予定です。

- *パリのオフィスにFSLogixプロファイルコンテナを実装します。
- *Pool4という名前のWindowsVirtualDesktopホストプールを展開します。
- *シアトルオフィスのRDS展開を米国西部のAzureリージョンのWindowsVirtualDesktopに移行します。

要件。Pool4の構成

Pool4には次の設定があります。

- *ホストプールタイプ :プール
- *最大セッション制限 :7
- *負荷分散アルゴリズム : 深優先
- *画像 :Windows10Enterpriseマルチセッション
- *仮想マシンのサイズ : 標準D2s v3
- *名前のプレフィックス :Pool4
- * VMの数 :5
- *仮想ネットワーク :VNET4

要件。技術要件

Contosoは、次の技術要件を識別します。

- *シアトルオフィスでRDS展開を移行する前に、現在のRDS使用率に基づいて推奨される展開構成を取得してください。
- *モントリオールオフィスでのWindowsVirtualDesktopの展開では、デバイスのリダイレクト設定でオーディオ出力を無効にします。
- *シアトルオフィスでのWindowsVirtualDesktopの展開の場合、FSLogixプロファイルコンテナをAzureStorageに保存します。
- * Operator2を有効にして、モントリオールオフィスでのWindowsVirtualDesktop展開のRDPプロパティを変更します。
- * Server1という名前のサーバーから、ユーザープロファイルのクリックをFSLogixプロファイルコンテナに変換します。
- *Pool1仮想マシンが営業時間中にのみ実行されるようにします。
- *最小特権の原則を使用します。

最新問題: 13

ホットスポット

次の表に示す仮想マシンを含むAzureサブスクリプションがあります。

Name	Resource group	Location
VM1	RG1	West Europe
VM2	RG1	East US
VM3	RG2	West US

SharedGallery1の展示に示されているように、共有画像ギャラリーを作成します。

(SharedGallery1タブをクリックします。)



Image1の展示に示されているように画像定義を作成します。(Image1)タブをクリックします。)

Add new image definition to shared image gallery

✓ Validation passed

Basics Version Publishing options Tags Review + create

Basics

Subscription	Azure Pass - Sponsorship
Resource group	RG1
Region	East US
Target shared image gallery	SharedGallery1
Image definition name	Image1
Operating system	Windows
Operating system state	Specialized
Publisher	Contoso
Offer	WindowsServer2019
SKU	Datacenter

Publishing options

Product name	None
EULA link	None
Description	None
Release notes URI	None
Privacy URI	None
Purchase plan name	None
Purchase plan publisher name	None
Recommended VM vCPUs	16-64
Recommended VM memory	500-1024GB
Excluded disk types	None
Image definition end of life date	None


次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は、[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

ホットエリア：

Answer Area

Statements	Yes	No
You can use the operating system disk of VM1 as a source for a version of Image1.	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
You can use the operating system disk of VM2 as a source for a version of Image1.	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
You can use the operating system disk of VM3 as a source for a version of Image1.	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>



Answer:

Answer Area

Statements	Yes	No
You can use the operating system disk of VM1 as a source for a version of Image1.	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
You can use the operating system disk of VM2 as a source for a version of Image1.	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
You can use the operating system disk of VM3 as a source for a version of Image1.	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>



説明/参照 :

<https://www.robinhobo.com/windows-virtual-desktop-wvd-image-management-how-to-manage-and-deploy-custom-images-include-versioning-with-the-azure-shared-image-gallery-sig/>

最新問題: 14

デバイスリダイレクト設定を構成する必要があります。ソリューションは技術要件を満たしている必要があります。

どこで設定すればいいですか？

- A. ワークスペース1
- B. プール1
- C. MontrealUsers
- D. グループ1

Answer: B (メッセージを残す)

最新問題: 15

あなたの会社には、次の表に示すオフィスがあります。

Location	Internal network IP address space	Public IP address space
Boston	10.10.0.0/16	13.83.131.0/24
Seattle	172.16.0.0/16	92.15.10.0/24

この会社には、User1という名前のユーザーを含むcontoso.comという名前のAzure Active Directory (Azure AD)テナントがあります。

ユーザーは、WVD1という名前のWindowsVirtualDesktop展開に接続します。WVD1には、52.166.253.0/24サブネットからのパブリックIPアドレスを持つセッションホストが含まれています。

Contoso.comには、次の設定を持つ条件付きアクセスポリシーがあります。

*名前 :Policy1

*割り当て :

*ユーザーとグループ :User1

*クラウドアプリまたはアクション :Windows Virtual Desktop

アクセス制御 :

*許可 :アクセスを許可し、多要素認証を要求する

ポリシーを有効にする :オン

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は、[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

注 : 正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Statements	Yes	No
If User1 connects to Windows Virtual Desktop from the office in Boston, User1 is prompted for multi-factor authentication (MFA).	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
If User1 connects to Windows Virtual Desktop from home, User1 is prompted for multi-factor authentication (MFA).	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
If User1 connects to Microsoft Exchange Online from a Windows Virtual Desktop session, User1 is prompted for multi-factor authentication (MFA).	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Answer:

Statements	Yes	No
If User1 connects to Windows Virtual Desktop from the office in Boston, User1 is prompted for multi-factor authentication (MFA).	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
If User1 connects to Windows Virtual Desktop from home, User1 is prompted for multi-factor authentication (MFA).	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
If User1 connects to Microsoft Exchange Online from a Windows Virtual Desktop session, User1 is prompted for multi-factor authentication (MFA).	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>

説明



Statements	Yes	No
If User1 connects to Windows Virtual Desktop from the office in Boston, User1 is prompted for multi-factor authentication (MFA).	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
If User1 connects to Windows Virtual Desktop from home, User1 is prompted for multi-factor authentication (MFA).	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
If User1 connects to Microsoft Exchange Online from a Windows Virtual Desktop session, User1 is prompted for multi-factor authentication (MFA).	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/authentication/tutorial-enable-azure-mfa>

最新問題: 16

注 :この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、述べられた目標を達成する可能性のある独自の解決策が含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合がありますが、他の質問セットには正しい解決策がない場合があります。

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

Windows10Enterpriseマルチセッションを実行するAzureVirtualDesktopホストプールがありません。

ユーザーセッションは、セッションホスト間で負荷分散されます。アイドルセッションのタイムアウトは30分です。

Host1という名前のセッションホストをシャットダウンして、定期的なメンテナンスを実行することを計画しています。

アクティブなユーザーセッションを切断せずに、Host1への新しいユーザーセッションを防ぐ必要があります。

解決策 Host1の仮想マシンのプロパティから、ジャストインタイム (JIT) VMアクセスを有効にします。

これは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

Answer: ([解答を表示する](#))

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/drain-mode>

有効な **AZ-140** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-140 試験問題集！
GoShiken.com が最新の **AZ-140** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-140 試験

問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-140 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-140-mondaishu.html> (28930%OFF問題集溶と正解付きで 30%w 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 17

ネットワークには、Azure Active Directory (Azure AD) テナントと同期する contoso.com という名前の オンプレミス Active Directory ドメインが含まれています。次の設定を持つ Pool1 という名前の Azure Virtual Desktop ホストプールがあります。

*ホストプール名: プール1

*ホストプールタイプ: 個人

*VMの数: 3

セッションホストの構成は次のとおりです。

*仮想マシンの作成に使用されるイメージ: Windows 10 Enterprise

*仮想マシンドメイン参加先: オンプレミス conroso.com ドメイン

Microsoft EndPoint Manager を使用して、セッションホストのセキュリティ更新プログラムを管理できることを確認する必要があります。あなたは何をするべきか？

- A. ホストプールタイプをプールに変更し、負荷分散アルゴリズムを幅優先として指定します
- B. Windows 10 Enterprise マルチセッションイメージを作成します。
- C. ホストプールタイプを Pooled に変更し、負荷分散アルゴリズムを深さ優先として指定します
- D. セッションホストをハイブリッド Azure AD-joined として構成します。

Answer: B ([メッセージを残す](#))

最新問題: 18

Azure Virtual Desktop を展開しています。

ホストプールのアウトバウンドファイアウォール設定を構成しています。

ホストマシンが Windows のアクティブ化を維持できるようにするには、どのアウトバウンド URL とアウトバウンドポートを構成する必要がありますか？ 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択します。

注: 正しい選択はそれぞれ 1 ポイントの価値があります。



Answer Area

Outbound URL:
*.microsoftus
*eh.servicebus.windows.net
gcs.prod.monitoring.core.windows.net
kms.core.windows.net

Outbound port:
80
389
443
1688

Microsoft

Answer:

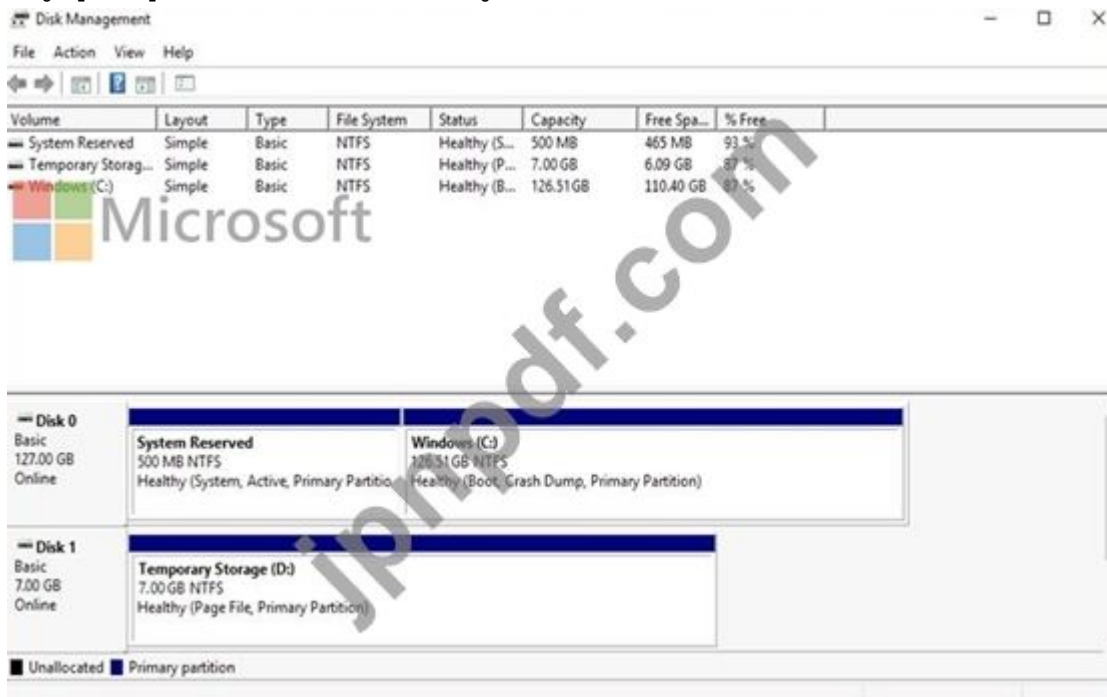
説明



最新問題: 19

WindowsVirtualDesktopを展開しています。

展示に示されているディスクレイアウトを持つHost1という名前のセッションホストがあります。[展示]タブをクリックします。)



Dにインストールする必要があるアプリをデプロイする予定です。

アプリには500GBのディスク容量が必要です。

ドライブ文字Dが割り当てられる新しいデータディスクを追加する必要があります。

ソリューションは、Host1の現在のパフォーマンスを維持する必要があります。

順番に実行する必要がある4つのアクションはどれですか？回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

The screenshot shows a Microsoft exam interface. On the left, under the heading "Actions", there is a list of six tasks: "Move the page file to drive C.", "Move the page file to Temporary Storage.", "Change the drive letter of Temporary Storage (D:).", "Mark Temporary Storage (D:) as Active.", "Add the new disk and assign drive D.", and "Move the page file to System Reserved". On the right, under the heading "Answer Area", there are four empty rectangular boxes for selecting the correct actions. Navigation arrows are visible on the right side of the interface.

Answer:

Answer Area

The screenshot shows the "Answer Area" with four rectangular boxes containing the following actions: "Move the page file to drive C.", "Change the drive letter of Temporary Storage (D:)", "Add the new disk and assign drive D.", and "Move the page file to Temporary Storage.".

- 1-ページファイルをドライブCに移動します。
- 2-一時ストレージのドライブ文字を変更します (D:)
- 3-新しいディスクを追加し、ドライブDを割り当てます。
- 4-ページファイルを一時ストレージに移動します。

参照：

<https://www.azurecorner.com/change-temporary-drive-azure-vm-use-d-persistent-data-disks/>

最新問題: 20

Pool1という名前のAzureVirtualDesktopホストプールがあります。Pool1には、App1という名前のサードパーティアプリケーションを持つセッションホストが含まれています。App1は、RemoteAppグループを使用して公開されます。

App1の新しいMSIベースのバージョンが各ホストに毎月インストールされます。実行可能ファイルの名前は、App1のバージョンごとに異なります。

RemoteAppを介してApp1の新しいバージョンを利用できるようにするプロセスを自動化する必要があります。このプロセスでは、Windowsデスクトップクライアントからアプリケーションを起動するときに、ユーザーエクスペリエンスが同じままであることを確認する必要があります。

どの2つのコマンドレットを実行する必要がありますか？それぞれの正解は、解決策の一部を示しています。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

- A. 削除-AzWvdApplication
- B. 新規-AzWvdApplication
- C. New-AzWvdApplicationGroup
- D. 新規-AzWvdMsiPackage
- E. 新規-AzRoleAssignment
- F. 削除-AzWvdMsiPackage

Answer: B,D (メッセージを残す)

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/what-is-app-attach>

<https://docs.microsoft.com/en-us/powershell/module/az.desktopvirtualization/new-azwvdapplication?view=azps->

最新問題: 21

注：この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、述べられた目標を達成する可能性のある独自の解決策が含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合がありますが、他の質問セットには正しい解決策がない場合があります。

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

Azure Active Directory ドメインサービス (Azure AD DS) 管理対象ドメインと統合された Pool1 という名前の Windows Virtual Desktop ホストプールがあります。

Pool1 のセッションホストに接続するユーザーのアイドルセッションタイムアウト設定を構成する必要があります。

解決策 Azure ポータルから、Pool1 の RDP プロパティでセッション動作設定を変更します。

それは目標を達成していますか？

- A. いいえ
- B. はい

Answer: A (メッセージを残す)

最新問題: 22

ハイブリッド Azure Active Directory (Azure AD) テナントと2つのドメインに参加している Azure 仮想マシンを含む Azure サブスクリプションがあります。仮想マシンは Windows Server 2019 を実行し、管理対象ディスクを含みます。

Storage Spaces Direct Scale-Out File Server を使用してユーザープロファイルをホストする Azure Virtual Desktop ホストプールを展開することを計画しています。

仮想マシンが Storage Spaces Direct 展開をホストできることを確認する必要があります。ソリューションは、次の要件を満たしている必要があります。

*単一のサーバーが故障した場合は、ユーザープロファイルが使用可能であることを確認してください。

*管理作業を最小限に抑えます。

あなたは何をするべきか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択します。注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Answer Area

On each virtual machine, install:

- The Failover Clustering feature
- The File Server Resource Manager role service
- The Remote Desktop Services role

Create:

- An additional Azure virtual machine that runs Windows Server 2019
- An Azure NetApp Files share
- An Azure storage account
- Two shared disks

Microsoft

Answer:

Answer Area

On each virtual machine, install:

- The Failover Clustering feature
- The File Server Resource Manager role service
- The Remote Desktop Services role

Create:

- An additional Azure virtual machine that runs Windows Server 2019
- An Azure NetApp Files share
- An Azure storage account
- Two shared disks

Microsoft

最新問題: 23

WindowsVirtualDesktopを展開しています。

ホストプール内の管理対象リソースへのすべての接続に多要素認証 (MFA)が必要であることを確認する必要があります。

条件付きアクセスポリシーで変更する必要がある2つの設定はどれですか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

NEW

Conditional access policy

Control user access based on conditional access policy to bring signals together, to make decisions, and enforce organizational policies. [Learn more](#)

Name *

Conditional Access Policy	✓
---------------------------	---

Assignments

Users and groups ⓘ All users	>
Cloud apps or actions ⓘ No cloud apps or actions selected	>
Conditions ⓘ 0 conditions selected	>

Access controls

Grant ⓘ 0 conditions selected	>
Session ⓘ 0 conditions selected	>

Answer:

New

Conditional access policy

Control user access based on conditional access policy to bring signals together, to make decisions, and enforce organizational policies. [Learn more](#)



Name *

Conditional Access Policy ✓

Assignments

- Users and groups ⓘ >
All users
- Cloud apps or actions ⓘ >
No cloud apps or actions selected
- Conditions ⓘ >
0 conditions selected

Access controls

- Grant ⓘ >
0 conditions selected

Session ⓘ



0 conditions selected

説明

New

Conditional access policy

Control user access based on conditional access policy to bring signals together, to make decisions, and enforce organizational policies. [Learn more](#)

Name *

Conditional Access Policy



Microsoft

Assignments

Users and groups ⓘ

All users



Cloud apps or actions ⓘ

No cloud apps or actions selected

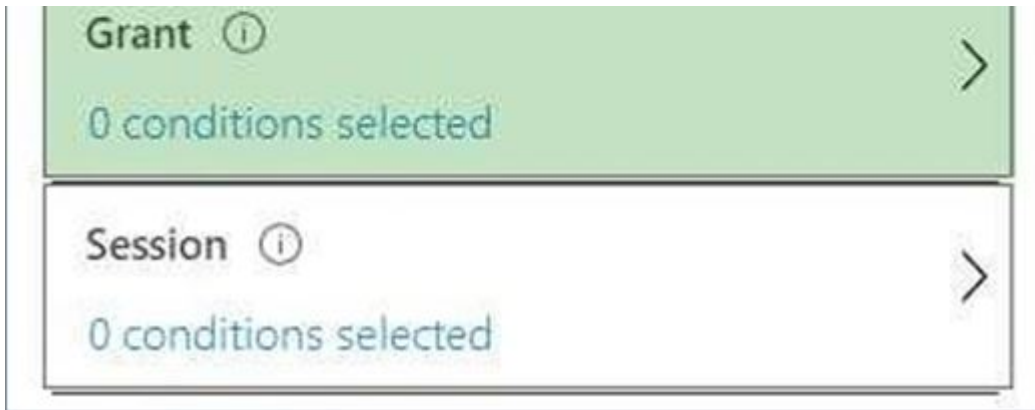


Conditions ⓘ

0 conditions selected



Access controls



参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/authentication/tutorial-enable-azure-mfa>

最新問題: 24

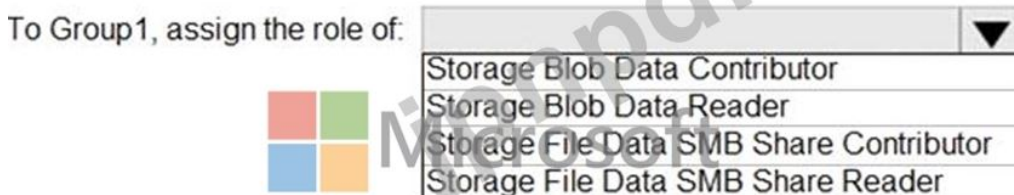
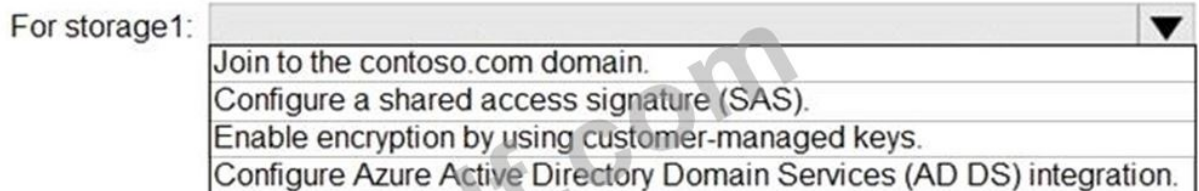
ネットワークには、Azure Active Directory (Azure AD) テナントと同期する contoso.com という名前のオンプレミス Active Directory ドメインが含まれています。

Azure Virtual Desktop ホストプールを含む Azure サブスクリプションがあります。

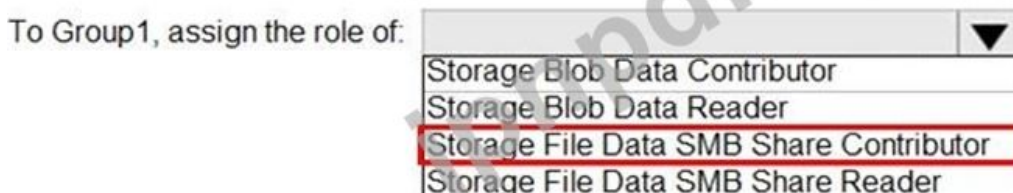
storage1 という名前の Azure Storage アカウントを作成します。

Group1 という名前のグループのユーザープロフィールを保存するには、storage1 の FSLogix プロファイルコンテナを使用する必要があります。ソリューションは、最小特権の原則を使用する必要があります。

ソリューションに何を含める必要がありますか？ 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。



Answer:



参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/files/storage-files-identity-ad-ds-enable>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/create-file-share>

最新問題: 25

ネットワークには、Azure Active Directory (Azure AD) テナントと同期するオンプレミスの ActiveDirectory ドメインが含まれています。ドメインには、次の表に示すユーザーが含まれています。

Name	Role	Member of
User1	Desktop Virtualization Workspace Reader	Group1
User2	Desktop Virtualization Application Group Reader	Group2

次の表に示すアプリケーショングループを含む WindowsVirtualDesktop の展開があります。

Name	Application	Assignment
AppGroup1	Microsoft Word	Group1
AppGroup2	Microsoft Excel	Group2
AppGroup3	Microsoft PowerPoint	Group1, Group2

次の表に示すワークスペースがあります。

Name	Application group
Workspace1	AppGroup1
Workspace2	AppGroup2

次の各ステートメントについて、ステートメントが true の場合は、[はい] を選択します。それ以外の場合は、[いいえ] を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ 1 ポイントの価値があります。

Answer Area		Microsoft	
Statements	Yes	No	
User1 has PowerPoint listed in the Remote Desktop client.	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
User1 has Word listed in the Remote Desktop client.	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
User2 has PowerPoint listed in the Remote Desktop client.	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	

Answer:

Answer Area	Statements	Yes	No
	User1 has PowerPoint listed in the Remote Desktop client.	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	User1 has Word listed in the Remote Desktop client.	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	User2 has PowerPoint listed in the Remote Desktop client.	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/environment-setup>

最新問題: 26

セキュリティ要件を満たすために、Admin1に割り当てる必要がある2つの役割はどれですか。それぞれの正解は、解決策の一部を示しています。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

- A. デスクトップ仮想化ホストプールの貢献者
- B. デスクトップ仮想化アプリケーショングループの貢献者
- C. デスクトップ仮想化ワークスペースの貢献者
- D. デスクトップ仮想化アプリケーショングループリーダー
- E. ユーザーアクセス管理者

Answer: B,C ([メッセージを残す](#))

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/rbac>

最新問題: 27

ハイブリッドAzureActiveDirectory (Azure AD) テナントと2つのドメインに参加しているAzure仮想マシンを含むAzureサブスクリプションがあります。仮想マシンはWindowsServer2019を実行し、管理対象ディスクを含みます。

Storage Spaces Direct Scale-OutFileServerを使用してユーザープロファイルをホストするAzureVirtualDesktopホストプールを展開することを計画しています。

仮想マシンがStorageSpacesDirect展開をホストできることを確認する必要があります。ソリューションは、次の要件を満たしている必要があります。

*単一のサーバーが故障した場合は、ユーザープロファイルが使用可能であることを確認してください。

*管理作業を最小限に抑えます。

あなたは何をすべきか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択します。注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。


Answer Area

On each virtual machine, install:

- The Failover Clustering feature
- The File Server Resource Manager role service
- The Remote Desktop Services role

Create:

- An additional Azure virtual machine that runs Windows Server 2019
- An Azure NetApp Files share
- An Azure storage account
- Two shared disks



Answer:


Answer Area

On each virtual machine, install:

- The Failover Clustering feature
- The File Server Resource Manager role service
- The Remote Desktop Services role

Create:

- An additional Azure virtual machine that runs Windows Server 2019
- An Azure NetApp Files share
- An Azure storage account
- Two shared disks



説明

Answer Area

On each virtual machine, install: The Failover Clustering feature

Create: An additional Azure virtual machine that runs Windows Server 2019

最新問題: 28

あなたの会社には、次の表に示すオフィスがあります。

Location	Internal network IP address space	Public IP address space
Boston	10.10.0.0/16	13.83.131.0/24
Seattle	172.16.0.0/16	92.15.10.0/24

この会社には、User1という名前のユーザーを含むcontoso.comという名前のAzure Active Directory (Azure AD)テナントがあります。

ユーザーは、WVD1という名前のWindowsVirtualDesktop展開に接続します。WVD1には、52.166.253.0/24サブネットからのパブリックIPアドレスを持つセッションホストが含まれています。

Contoso.comには、次の設定を持つ条件付きアクセスポリシーがあります。

名前 :Policy1

割り当て :

ユーザーとグループ :User1

クラウドアプリまたはアクション :Windows Virtual Desktop

アクセス制御 :

許可 :アクセスを許可し、多要素認証を要求する

ポリシーを有効にする :オン

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は、[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Statements	Yes	No
If User1 connects to Windows Virtual Desktop from the office in Boston, User1 is prompted for multi-factor authentication (MFA).	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
If User1 connects to Windows Virtual Desktop from home, User1 is prompted for multi-factor authentication (MFA).	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
If User1 connects to Microsoft Exchange Online from a Windows Virtual Desktop session, User1 is prompted for multi-factor authentication (MFA).	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Answer:

Statements	Yes	No
If User1 connects to Windows Virtual Desktop from the office in Boston, User1 is prompted for multi-factor authentication (MFA).	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
If User1 connects to Windows Virtual Desktop from home, User1 is prompted for multi-factor authentication (MFA).	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
If User1 connects to Microsoft Exchange Online from a Windows Virtual Desktop session, User1 is prompted for multi-factor authentication (MFA).	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/authentication/tutorial-enable-azure-mfa>

最新問題: 29

contoso.comという名前のAzureActiveDirectory (Azure AD)テナントがあります。

Admin1という名前のユーザーアカウントを使用して、aaddscontoso.comという名前のAzure Active Directoryドメインサービス (Azure AD DS) 管理対象ドメインをVNET1という名前の仮想ネットワークに展開します。

Pool1という名前のAzureVirtualDesktopホストプールをVNET1に展開することを計画しています。

Admin1ユーザーアカウントを使用して、Windows10EnterpriseセッションホストをPool1に展開できることを確認する必要があります。

あなたは最初に何をすべきですか？

A. Admin1をAAに追加し、ホストプールタイプをPooledに変更し、Load DDCAdministratorsグループofcontoso.comを指定します。

B. クラウドデバイス管理者の役割をAdmin1に割り当てます。

C. Microsoft 365EnterpriseE3ライセンスをAdmin1に割り当てます。

D. Admin1のパスワードを変更します。

Answer: A ([メッセージを残す](#))

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/create-host-pools-azure-marketplace?tabs=azure-portal>

トピック2、コントソ。株式会社

既存のインフラストラクチャ

Active Directory

ネットワークには、contoso.comという名前のオンプレミスのActiveDirectoryドメインとAzureActive Directory (Azure AD)テナントが含まれています。ドメインコントローラーの1つはAzure仮想マシンとして実行され、VNET1という名前の仮想ネットワークに接続します。すべての内部名前解決は、ドメインコントローラーで実行されるDNSサーバーによって提供されます。オンプレミスのActiveDirectoryドメインには、次の表に示す組織単位 (OU)が含まれています。

Name	Description
MontrealUsers	An OU for all the users in the Montreal office: The OU syncs to Azure AD by using Azure AD Connect.
ParisUsers	An OU for all the users in the Paris office: The OU syncs to Azure AD by using Azure AD Connect.
SeattleUsers	An OU for all the users in the Seattle office: The OU does NOT sync to Azure AD.

オンプレミスのActiveDirectoryドメインには、次の表に示すユーザーが含まれています。

Name	Container	Member of
Operator1	Users	Domain Admins
Operator2	MontrealUsers	Users
Operator3	SeattleUsers	Server Operators

Azure ADテナントには、次の表に示すクラウドのみのユーザーが含まれています。

Name	Role
Admin1	Virtual Machine Contributor
Admin2	Desktop Virtualization Contributor
Admin3	Desktop Virtualization Session Host Operator
Admin4	Desktop Virtualization Host Pool Contributor

既存のインフラストラクチャ。ネットワークインフラストラクチャ

すべてのAzure仮想ネットワークがピアリングされます。オンプレミスネットワークは仮想ネットワークに接続します。

すべてのサーバーはWindowsServer2019を実行します。すべてのラップトップおよびデスクトップコンピューターはWindows10Enterpriseを実行します。

ユーザーは機密文書で作業することが多いため、すべてのユーザーは自分のコンピューターをリモートデスクトップサービス (RDS)に接続するためのクライアントとして使用します。

米国西部のAzureリージョンでは、次の表に示すストレージアカウントがあります。

Name	Account kind	Performance
storage1	StorageV2	Standard
storage2	StorageV2	Premium
storage3	BlobStorage	Standard
storage4	StorageV1	Premium

既存のインフラストラクチャ。リモートデスクトップインフラストラクチャ

Contosoには、次の表に示すリモートデスクトップインフラストラクチャがあります。

Office	Description
Montreal	<p>A Windows Virtual Desktop deployment that runs Windows 10 Enterprise multi-session hosts. The deployment contains the following:</p> <ul style="list-style-type: none"> • A host pool named Pool1 • An application group named Group1 • A workspace named Workspace1 • Virtual machines that have a prefix of Pool1
Seattle	<p>An on-premises virtual machine-based RDS deployment that has personal desktops: The personal desktop virtual machines have a prefix of Pool2.</p>
Paris	<p>An on-premises virtual machine-based RDS deployment that has pooled desktops: The pooled desktop virtual machines have a prefix of Pool3. User profile disks are used to preserve the user state.</p>

要件

計画された変更

Contosoは、次の変更を実装する予定です。

パリのオフィスにFSLogixプロファイルコンテナを実装します。

Pool4という名前のWindowsVirtualDesktopホストプールを展開します。

シアトルオフィスのRDS展開を米国西部のAzureリージョンのWindowsVirtualDesktopに移行します。

要件。Pool4の構成

Pool4には次の設定があります。

ホストプールタイプ :プール

最大セッション制限 :7

負荷分散アルゴリズム : 深優先

画像 :Windows10Enterpriseマルチセッション

仮想マシンのサイズ : 標準2s v3

名前のプレフィックス :Pool4

VMの数 :5

仮想ネットワーク :VNET4

要件。技術要件

Contosoは、次の技術要件を識別します。

シアトルオフィスでRDS展開を移行する前に、現在のRDS使用率に基づいて推奨される展開構成を取得してください。

モンテリオールオフィスでのWindowsVirtualDesktopの展開では、デバイスのリダイレクト設定でオーディオ出力を無効にします。

シアトルオフィスでのWindowsVirtualDesktopの展開では、FSLogixプロファイルコンテナをAzureStorageに格納します。

Operator2を有効にして、モントリオールオフィスでのWindowsVirtualDesktop展開のRDPプロパティを変更します。

Server1という名前のサーバーから、ユーザープロファイルのクリックをFSLogixプロファイルコンテナに変換します。

Pool1仮想マシンが営業時間中のみ実行されるようにします。

最小特権の原則を使用します。

最新問題: 30

Pool4を展開する前に、VNET4のどの設定を変更する必要がありますか？

- A. サービスエンドポイント
- B. アドレス空間
- C. DNSサーバー
- D. アクセス制御（午前時）
- E. ピアリング

Answer: ([解答を表示する](#))

説明

DNSは、ActiveDirectoryドメインコントローラーを使用するように構成する必要があります。

最新問題: 31

シアトルのオフィスでのRDSの展開を評価する必要があります。ソリューションは技術要件を満たしている必要があります。

順番に実行する必要がある3つのアクションはどれですか？回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

Actions

Create a project in Azure Migrate.

Register the Lakeside tool with Azure Migrate.

Add the Azure Advisor recommendation digest.

Install agents on the virtual machines that have the Pool3 prefix.

Install agents on the virtual machines that have the Pool2 prefix.

Create a Recovery Service vault.

Answer Area



Answer:

Create a project in Azure Migrate.

Register the Lakeside tool with Azure Migrate.

Install agents on the virtual machines that have the Pool2 prefix.

1-AzureMigrateでプロジェクトを作成します。

2-LakesideツールをAzureMigrateに登録します。

3-Pool2プレフィックスを持つ仮想マシンにエージェントをインストールします。

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/cloud-adoption-framework/migrate/azure-best-practices/contoso-migration-rds-to-wvd>

有効な **AZ-140** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-140 試験問題集！
GoShiken.com が最新の **AZ-140** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-140 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-140 問題集をゲットする人はこちら：<https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-140-mondaishu.html> (**28930%OFF**問題集溶と正解付きで **30%w**特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 32

Pool1という名前のWindowsVirtualDesktopホストプールがあります。Pool1に

は、AzureNetAppFilesボリュームでホストされているFSLogixプロファイルコンテナを使用するセッションホストが含まれています。

スナップショットを使用してプロファイルファイルをバックアップする必要があります。

順番に実行する必要がある3つのアクションはどれですか？回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

Actions

Create an Azure NetApp account.

Register the NetApp Resource Provider.

Register the Azure NetApp snapshot policy feature.

Create a snapshot policy.

Apply a snapshot policy to a volume.

Answer Area

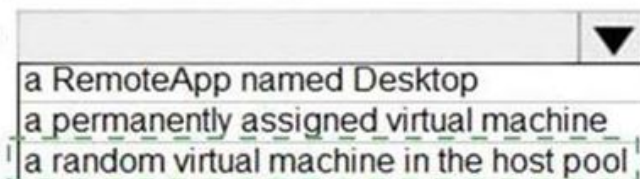


Answer:

Each session host in HostPool2 can contain



Each time a user connects, the user will connect to



説明



参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-netapp-files/azure-netapp-files-manage-snapshots>

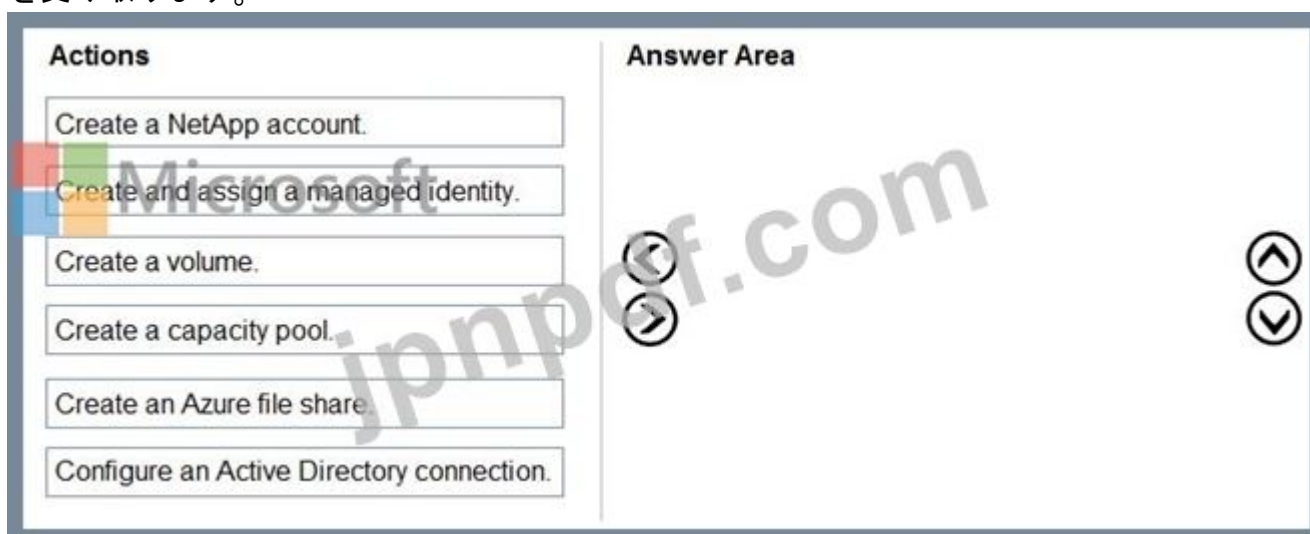
最新問題: 33

WindowsVirtualDesktopを展開する予定です。

FSLogixプロファイルコンテナを格納するには、AzureNetAppファイルストレージを作成する必要があります。

ネットアプリソースプロバイダーを登録した後、順番に実行する必要がある4つのアクションはどれですか。回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

注：回答の選択肢の複数の順序が正しいです。選択した正しい注文のいずれかに対してクレジットを受け取ります。



Answer:

Answer Area
Create a volume.
Create a NetApp account.
Create an Azure file share.

- 1-ボリュームを作成します。
- 2-ネットアップアカウントを作成します。
- 3-Azureファイル共有を作成します。

最新問題: 34

WindowsVirtualDesktopを展開しています。

多くのユーザーは、リモートデスクトップモバイルアプリがインストールされているiOSデバイスを持っています。

フィードURLを手動で入力する代わりに、ユーザーが電子メール検出を使用してフィードURLに接続できることを確認する必要があります。

_msradc DNSレコードをどのように構成する必要がありますか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Record type:

A
CNAME
SRV
TXT

Record value:

https://rdweb.wvd.microsoft.com/api/arm/feeddiscovery
https://rdweb.wvd.microsoft.com/api/feeddiscovery
https://rdweb.wvd.microsoft.com/Feed/webfeed.aspx
webfeeddiscovery.aspx

Answer:

Record type:

A
CNAME
SRV
TXT

Record value:

https://rdweb.wvd.microsoft.com/api/arm/feeddiscovery
https://rdweb.wvd.microsoft.com/api/feeddiscovery
https://rdweb.wvd.microsoft.com/Feed/webfeed.aspx
webfeeddiscovery.aspx

説明

Record type:

A
CNAME
SRV
TXT

Record value:

https://rdweb.wvd.microsoft.com/api/arm/feeddiscovery
https://rdweb.wvd.microsoft.com/api/feeddiscovery
https://rdweb.wvd.microsoft.com/Feed/webfeed.aspx
webfeeddiscovery.aspx

参照 :

<https://jenzushu.medium.com/configure-email-discovery-to-subscribe-to-your-windows-virtual-desktop-feed-49>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/connect-ios>

最新問題: 35

WindowsVirtualDesktopを展開する予定です。展開では、既存の仮想マシンを使用します。

WindowsVirtualDesktopホストプールを作成します。

仮想マシンをホストプールに追加できることを確認する必要があります。

あなたは最初に何をすべきですか？

A. Microsoft.DesktopVirtualizationプロバイダーを登録します。

B. 登録キーを生成します。

C. Invoke-AzVMRunCommandコマンドレットを実行します。

D. 役割の割り当てを作成します。

Answer: A ([メッセージを残す](#))

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/create-host-pools-azure-marketplace>


最新問題: 36

Pool1という名前のAzureVirtualDesktopホストプールがあります。

Pool1のユーザープロファイルをホストするAzureNetAppファイルボリュームを作成できることを確認する必要があります。


順番に実行する必要がある4つのアクションはどれですか？回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。


注：回答の選択肢の複数の順序が正しいです。選択した正しい注文のいずれかに対してクレジットを受け取ります。

Actions  **Answer Area**

Register the NetApp Resource Provider.



Create an Azure NetApp Files account.

Create an Azure File Sync Storage Sync Service. 

Register for Azure NetApp Files. 

Create a capacity pool.

Create a file share.

Answer:

Actions

Register the NetApp Resource Provider.

Create an Azure NetApp Files account.

Create an Azure File Sync Storage Sync Service.

Register for Azure NetApp Files.

Create a capacity pool.

Create a file share.

Answer Area

Register the NetApp Resource Provider.

Register for Azure NetApp Files.

Create an Azure NetApp Files account.

Create a capacity pool.



説明

Register the NetApp Resource Provider.

Register for Azure NetApp Files.

Create an Azure NetApp Files account.

Create a capacity pool.

自動的に生成されたテーブルの説明

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-netapp-files/azure-netapp-files-quickstart-set-up-account-create-vo>

最新問題: 37

contoso.comという名前のAzureActiveDirectory (Azure AD)テナントがあります。

Admin1という名前のユーザーアカウントを使用して、aaddscontoso.comという名前のAzure Active Directoryドメインサービス (Azure AD DS) 管理対象ドメインをVNET1という名前の仮想ネットワークに展開します。

Pool1という名前のAzureVirtualDesktopホストプールをVNET1に展開することを計画していません。

Admin1ユーザーアカウントを使用して、Windows10EnterpriseセッションホストをPool1に展開できることを確認する必要があります。

あなたは最初に何をすべきですか？

A. Admin1をAAに追加し、ホストプールタイプをPooledに変更し、Load DDCAdministratorsグループofcontoso.comを指定します。

B. クラウドデバイス管理者の役割をAdmin1に割り当てます。

C. Microsoft 365EnterpriseE3ライセンスをAdmin1に割り当てます。

D. Admin1のパスワードを変更します。

Answer: ([解答を表示する](#))

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/create-host-pools-azure-marketplace?tabs=azure-portal>

最新問題: 38

注 :この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、述べられた目標を達成する可能性のある独自の解決策が含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合がありますが、他の質問セットには正しい解決策がない場合があります。

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

5つのセッションホストを含むWindowsVirtualDesktopホストプールがあります。セッションホストは、Windows10Enterpriseマルチセッションを実行します。

ユーザーがWindowsVirtualDesktopセッションからインターネットにアクセスできないようにする必要があります。セッションホストは、必要なすべてのMicrosoftサービスへのアクセスを許可されている必要があります。

解決策：各セッションホストのIP構成を変更します。

それは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

Answer: B (メッセージを残す)

最新問題: 39

パフォーマンス要件を満たすDNSインフラストラクチャを推奨する必要があります。何をお勧めしますか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Answer Area

For internet name resolution, modify the:

- Caching configuration of DNS resolvers in the Boston office
- DNS resolvers in the Boston office to use the ISP's DNS servers as forwarders
- DNS resolvers in the Chennai office to use the ISP's DNS servers as forwarders

To validate the the round-trip time to Azure Virtual Desktop, use:

- Virtual Desktop Optimization Tool
- Azure Virtual Desktop Experience Estimator
- Connection troubleshooting in Azure Network Watcher

Answer:

Answer Area

For internet name resolution, modify the:

- Caching configuration of DNS resolvers in the Boston office
- DNS resolvers in the Boston office to use the ISP's DNS servers as forwarders
- DNS resolvers in the Chennai office to use the ISP's DNS servers as forwarders

To validate the the round-trip time to Azure Virtual Desktop, use:

- Virtual Desktop Optimization Tool
- Azure Virtual Desktop Experience Estimator
- Connection troubleshooting in Azure Network Watcher

最新問題: 40

オンプレミスネットワークがあります。

すべてのユーザーは、Windows10Proを実行するコンピューターを持っています。

次の表に示す部門の要件を満たすために、AzureVirtualDesktopを展開することを計画しています。

Department	Requirement
Research	Run an application that can run only on Windows Server. The application will be published as a RemoteApp.
Finance	Run Windows 10 Enterprise multi-session.

部門のライセンスを推奨する必要があります。ソリューションはコストを最小限に抑える必要があります。

各部門にどのライセンスをお勧めしますか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Research:

Microsoft 365 Enterprise E3 license
Windows 10 Enterprise E3 license
Windows Server client access license (CAL)
Windows Server Remote Desktop Services client access license (RDS CAL)

Finance:

Microsoft 365 Enterprise E3 license
Windows 10 Enterprise E3 license
Windows Server client access license (CAL)
Windows Server Remote Desktop Services client access license (RDS CAL)

Answer:

Research:

Microsoft 365 Enterprise E3 license
Windows 10 Enterprise E3 license
Windows Server client access license (CAL)
Windows Server Remote Desktop Services client access license (RDS CAL)

Finance:

Microsoft 365 Enterprise E3 license
Windows 10 Enterprise E3 license
Windows Server client access license (CAL)
Windows Server Remote Desktop Services client access license (RDS CAL)

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/windows-10-multisession-faq>

<https://azure.microsoft.com/en-us/pricing/details/virtual-desktop/#pricing>

最新問題: 41

WindowsVirtualDesktopを展開する予定です。

ユーザーは、次の表に示すデバイスを持っています。

Type	Platform
Tablet	Windows 10 Pro
Phone	Android
Laptop	macOS

ユーザーは、リモートデスクトップクライアントアプリとリモートデスクトップWebクライアントを使用して、どのデバイスタイプからWindows仮想デスクトップリソースに接続できますか？

回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。



Answer:



説明



参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/connect-web>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/connect-android>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/connect-macos>

最新問題: 42

Workspace1という名前のワークスペースとUser1という名前のユーザーを含む

AzureVirtualDesktopDeploymentがあります。Workspace1には、Pool1Desktopという名前のデス

クトップアプリケーショングループが含まれています。
09:00に、次の設定を持つ条件付きアクセスポリシーを作成します。

*割り当て：

- ユーザーとグループ :User1
- クラウドアプリまたはアクション :Azure Virtual Desktop
- 条件 :0の条件が選択されました

*アクセス制御

- 許可 :アクセスを許可し、多要素認証を要求する
- セッション :サインイン頻度1時間

User1は、次の表に示すアクションを実行します。

Time	Action
09:10	Open the Remote Desktop client and subscribe to Workspace1.
09:20	Connect to Pool1Desktop.
11:10	Sign out of Pool1Desktop and close the Remote Desktop client.
12:30	Open the Remote Desktop client.
13:50	Connect to Pool1Desktop.

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は、[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Statements	Yes	No
User1 is prompted for multi-factor authentication (MFA) at 09:10.	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
User1 is prompted for multi-factor authentication (MFA) at 10:20.	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
User1 is prompted for multi-factor authentication (MFA) at 13:50.	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Answer:

説明

自動的に生成されたテキストの説明

Statements	Yes	No
User1 is prompted for multi-factor authentication (MFA) at 09:10.	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
User1 is prompted for multi-factor authentication (MFA) at 10:20.	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
User1 is prompted for multi-factor authentication (MFA) at 13:50.	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/set-up-mfa>

最新問題: 43

セキュリティ要件とパフォーマンス要件を満たすには、ネットワークセキュリティを実装する必要があります。

実行する必要がある2つのアクションはどれですか？それぞれの正解は完全な解決策を提示します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

- A. 2つのAzureFirewallインスタンスとAzureFirewallManagerをデプロイします。
- B. アウトバウンドルールを使用してトラフィックをフィルタリングします。
- C. インフラストラクチャルールを使用してトラフィックをフィルタリングします。
- D. インバウンドルールを使用してトラフィックをフィルタリングします。
- E. ネットワークセキュリティグループ (NSG)と2つのアプリケーションセキュリティグループを展開します。
- F. AzureFirewallインスタンスとAzureFirewallManagerをデプロイします。

Answer: A,B (メッセージを残す)

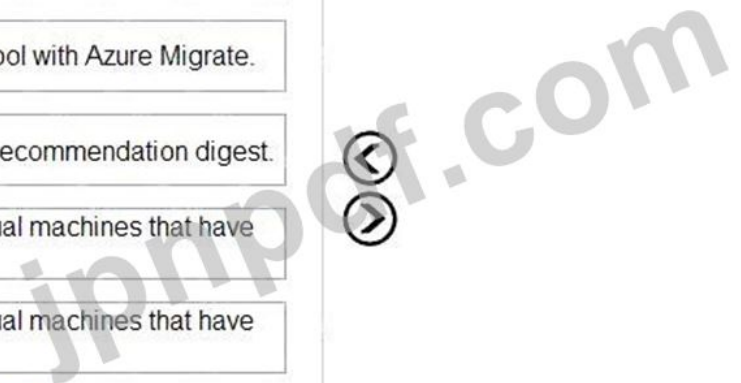

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/firewall/protect-windows-virtual-desktop>

最新問題: 44

シアトルのオフィスでのRDSの展開を評価する必要があります。ソリューションは技術要件を満たしている必要があります。

順番に実行する必要がある3つのアクションはどれですか？回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

Actions	Answer Area
Create a project in Azure Migrate.	 
Register the Lakeside tool with Azure Migrate.	
Add the Azure Advisor recommendation digest.	
Install agents on the virtual machines that have the Pool3 prefix.	
Install agents on the virtual machines that have the Pool2 prefix.	
Create a Recovery Service vault.	

Answer:

Actions

- Create a project in Azure Migrate.
- Register the Lakeside tool with Azure Migrate.
- Add the Azure Advisor recommendation digest.
- Install agents on the virtual machines that have the Pool3 prefix.
- Install agents on the virtual machines that have the Pool2 prefix.
- Create a Recovery Service vault.

Answer Area

- Create a project in Azure Migrate.
- Register the Lakeside tool with Azure Migrate.
- Install agents on the virtual machines that have the Pool2 prefix.

説明

Create a project in Azure Migrate.

Register the Lakeside tool with Azure Migrate.

Install agents on the virtual machines that have the Pool2 prefix.

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/cloud-adoption-framework/migrate/azure-best-practices/contoso-migratio>

最新問題: 45

以下を含むPool1という名前のAzureVirtualDesktopホストプールがあります。

Workspace1という名前のリンクされたワークスペース

DefaultDesktopという名前のアプリケーショングループ

Host1という名前のセッションホスト

新しいデータディスクを追加する必要があります。

何を変更する必要がありますか？

- A. Host1
- B. ワークスペース1
- C. プール1
- D. デフォルトのデスクトップ

Answer: [\(解答を表示する\)](#)

トピック1、Litware、Inc

既存の環境

アイデンティティ環境

ネットワークには、litware.comという名前のオンプレミスActive Directoryドメインが含まれており、litware.comという名前のAzure Active Directory (Azure AD)テナントと同期します。

Azure ADテナントには、次の表に示すユーザーが含まれています。

Name	Description
Admin1	A directory-synced user that is a local administrator on all the computers joined to the on-premises Active Directory domain.
CloudAdmin1	A cloud-only user that is assigned the Global administrator role.

すべてのユーザーがAzure Multi-Factor Authentication (MFA)に登録されています。

既存の環境。クラウドサービス

Litwareには、Azure ADテナントに関連付けられたMicrosoft 365 E5サブスクリプションがありません。すべてのユーザーにMicrosoft 365 Enterprise E5ライセンスが割り当てられます。

Litwareには、Azure ADテナントに関連付けられたAzureサブスクリプションがあります。サブスクリプションには、次の表に示すリソースが含まれています。

Name	Type	Location	Configuration
storage1	Storage account	East US	Storage (general purpose v1), Locally-redundant storage (LRS).
VM1	Virtual machine	East US	Joined to the on-premises Active Directory domain.

Litwareは、カスタム仮想マシンイメージとカスタムスクリプトを使用して、Azure仮想マシンを自動的にプロビジョニングし、仮想マシンをオンプレミスのActive Directoryドメインに参加させます。

ネットワークとDNS

オフィスはWANリンクを使用して相互に接続します。各オフィスはインターネットに直接接続しています。

インターネットホストに対するすべてのDNSクエリは、インターネット上のルートサーバーを指すボストンオフィスのDNSサーバーを使用して解決されます。チェンナイのオフィスには、ボストンのオフィスのDNSサーバーにクエリを転送するキャッシュ専用のDNSサーバーがあります。

要件。計画された変更

Litwareは、次の変更を実装する予定です。

ボストンオフィスのユーザーの場合は米国東部のAzureリージョンに、チェンナイオフィスのユーザーの場合は南インドのAzureリージョンにWindows Virtual Desktop環境を展開します。

FSLogixプロファイルコンテナを実装します。

Windows Virtual Desktopセッションホスト用にカスタム仮想マシンイメージを最適化します。

PowerShellを使用して、Windows Virtual Desktopホストプールへの仮想マシンの追加を自動化します。

要件。性能要件

Litwareは、次のパフォーマンス要件を識別します。

ボストンとチェンナイのオフィスからのWindows Virtual Desktop接続のネットワーク遅延を最小限に抑えます。

各AzureリージョンでのWindows Virtual Desktopホスト認証の待機時間を最小限に抑えます。

Windows Virtual Desktopセッションホストへのサインインにかかる時間を最小限に抑えます。

要件。認証要件

Litwareは、次の認証要件を識別します。

Windows Virtual Desktopアプリにアクセスするときに、AzureMFAを適用します。

Windows Virtual Desktopセッションが8時間以上続く場合は、ユーザーに再認証を強制します。

要件。セキュリティ要件

Litwareは、次のセキュリティ要件を識別します。

Windows VirtualDesktopセッションホストとMicrosoft365間のトラフィックを明示的に許可します。

Windows VirtualDesktopセッションホストとWindowsVirtualDesktopインフラストラクチャ間のトラフィックを明示的に許可します。

委任には組み込みのグループを使用します。

アプリグループの管理をCloudAdmin1に委任します。これには、アプリグループをユーザーおよびユーザーグループに公開する機能が含まれます。

アプリグループに割り当てられているアプリの一覧表示など、ワークスペースを管理するためのAdmin1権限を付与します。

ネットワークセキュリティを管理するための管理作業を最小限に抑えます。

最小特権の原則を使用します。

要件。展開要件

Litwareは、次の展開要件を識別します。

PowerShellを使用して、仮想マシンをセッションホストとしてWindows VirtualDesktopホストプールに追加するために使用されるトークンを生成します。

カスタム仮想マシンイメージに基づいてWindowsVirtualDesktopセッションホストをプロビジョニングするのにかかる時間を最小限に抑えます。

可能な限り、カスタム仮想マシンイメージにエージェントとアプリをプレインストールします。

最新問題: 46

次の表に示す一般化されたWindows10ディスクイメージを含むAzureストレージアカウントがあります。

Name	Format	Disk type
Disk1	VHD	Fixed size
Disk2	VHD	Dynamically expanding
Disk3	VHDX	Fixed size
Disk4	VHD	Dynamically expanding

AzureVirtualDesktopセッションホストの展開に使用されるイメージを作成する必要があります。

どのディスクを使用する必要がありますか？

A. Disk1

B. Disk2

C. Disk3

D. Disk4

Answer: A ([メッセージを残す](#))

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/set-up-customize-master-image>

有効な **AZ-140** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-140 試験問題集！
GoShiken.com が最新の **AZ-140** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-140 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-140 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-140-mondaishu.html> (**28930%OFF**問題集溶と正解付きで **30%w**特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 47

WindowsVirtualDesktopを展開しています。

ホストプール内の管理対象リソースへのすべての接続に多要素認証 (MFA)が必要であることを確認する必要があります。

条件付きアクセスポリシーで変更する必要がある2つの設定はどれですか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。


注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

New

Conditional access policy

Control user access based on conditional access policy to bring signals together, to make decisions, and enforce organizational policies. [Learn more](#)

Name *

Conditional Access Policy 

Assignments

Users and groups  

All users

Cloud apps or actions ⓘ



No cloud apps or actions selected

Conditions ⓘ



0 conditions selected

Access controls



Grant ⓘ



0 conditions selected

Session ⓘ



0 conditions selected

Answer:

説明

New

Conditional access policy

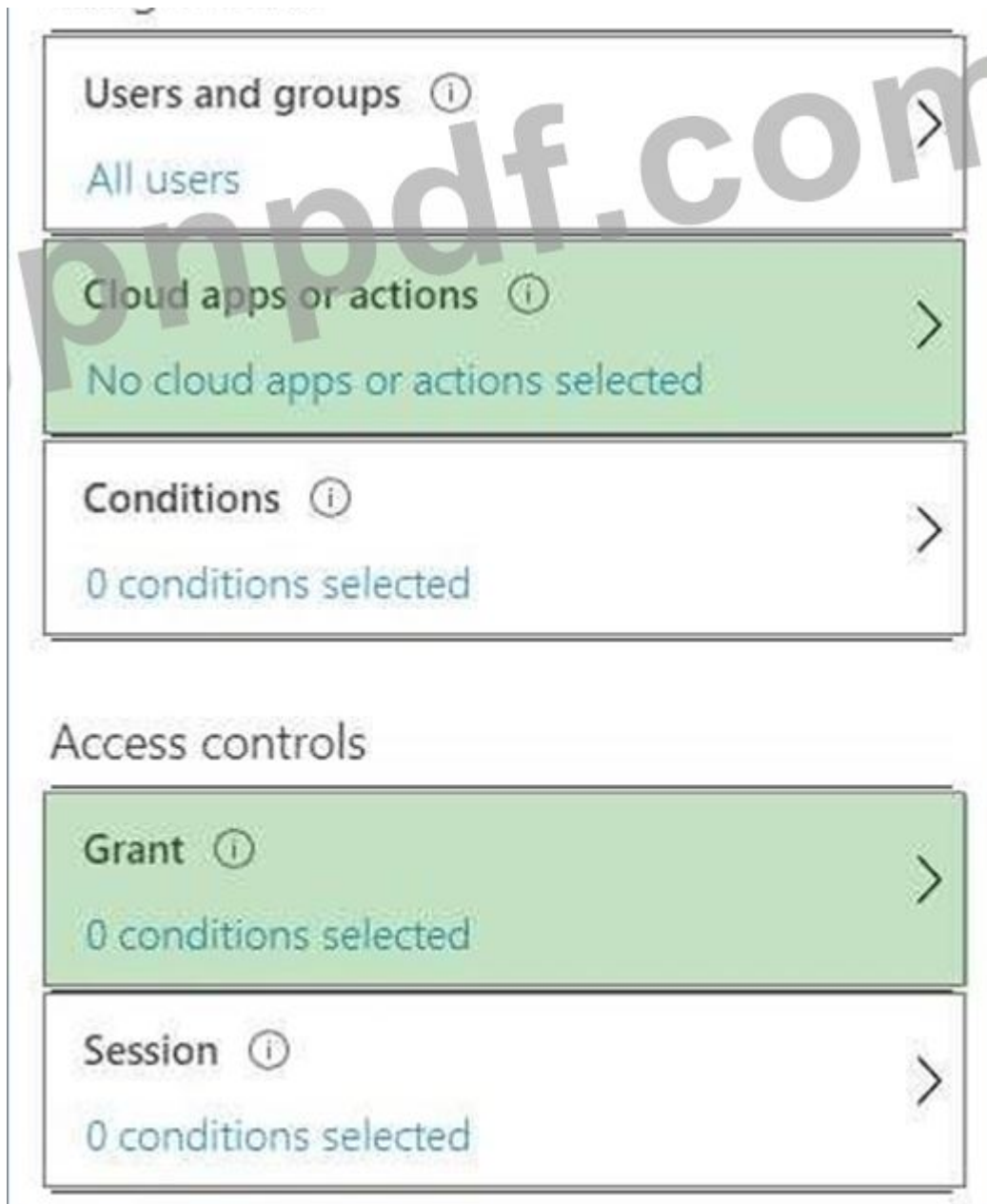
Control user access based on conditional access policy to bring signals together, to make decisions, and enforce organizational policies. [Learn more](#)

Name *

Conditional Access Policy



Assignments



参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/authentication/tutorial-enable-azure-mfa>

最新問題: 48

次の表に示す部門の要件を満たすために、WindowsVirtualDesktopを展開することを計画しています。

Department	Required Windows Virtual Desktop resource	Number of users	GPU required
Research	Single-session desktop	10	No
Engineering	Multi-session desktop	50	Yes
IT	Multi-session desktop	50	No
Finance	RemoteApp	10	No

負荷分散と自動スケーリングでWindowsVirtualDesktopホストプールを使用することを計画しています。

要件を満たすホストプールの設計を推奨する必要があります。ソリューションはコストを最小限

に抑える必要があります。

推奨する必要があるホストプールの最小数はいくつですか？

- A. 1
- B. 2
- C. 3
- D. 4

Answer: C ([メッセージを残す](#))

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/create-host-pools-azure-marketplace>

3ホストプール-RemoteApp は、ITマルチセッションデスクトップまたはエンジニアリング内で参加できます。

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/manage-app-groups>新しい

AzureVirtualDesktopホストプール用に作成されたデフォルトのアプリグループも、フルデスクトップを公開します。さらに、ホストプール用に1つ以上のRemoteAppアプリケーショングループを作成できます。

最新問題: 49

あなたの会社には60,000人のユーザーがいます。

AzureVirtualDesktopを展開する予定です。

FSLogixプロファイルコンテナのストレージソリューションを推奨する必要があります。このソリューションは、可能な限り最高のIOPSと最小の遅延のデスクトップエクスペリエンスを提供する必要があります。何をお勧めしますか？

- A. Azure Files Standard
- B. Azure Data Lake Storage
- C. AzureBlobストレージプレミアム
- D. AzureNetAppファイル

Answer: D ([メッセージを残す](#))

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/store-fslogix-profile>

最新問題: 50

AzureVirtualDesktopを展開しています。

AzureMonitorでAzureVirtualDesktopInsightsソリューションを使用する展開を監視する必要があります。

ホストプールの診断設定先として何を使用する必要がありますか？

- A. イベントハブ
- B. LogAnalyticsワークスペース
- C. ストレージアカウント

Answer: B ([メッセージを残す](#))

参照：

最新問題: 51

注 :この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、述べられた目標を達成する可能性のある独自の解決策が含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合がありますが、他の質問セットには正しい解決策がない場合があります。

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

5つのセッションホストを含むWindowsVirtualDesktopホストプールがあります。セッションホストは、Windows 10Enterpriseマルチセッションを実行します。

ユーザーがWindowsVirtualDesktopセッションからインターネットにアクセスできないようにする必要があります。セッションホストは、必要なすべてのMicrosoftサービスへのアクセスを許可されている必要があります。

解決策 :セッションホストを含む仮想ネットワークのアドレス空間設定を構成します。

それは目標を達成していますか？

A. いいえ

B. はい

Answer: A (メッセージを残す)

最新問題: 52

どのユーザーがPool4を作成でき、どのユーザーがセッションホストをドメインに参加できますか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注 :正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Can create Pool4:

Admin2 only
Admin2 and Admin4 only
Admin1, Admin2, and Admin4 only
Admin2, Admin3, and Admin4 only
Admin1, Admin2, Admin3, and Admin4

Can join session hosts to the domain:

Operator1 only
Admin1 and Admin3 only
Operator1 and Admin1 only
Operator1 and Operator3 only
Operator1, Operator2, and Operator3

Answer:

Actions	Answer Area
Create a file share and configure share permissions.	Sign in to VM1 as CloudAdmin1.
Sign in to VM1 as Admin1.	Create a file share and configure share permissions.
Run the <code>Join-AzStorageAccountForAuth</code> cmdlet.	Install the <code>AzFilesHybrid</code> PowerShell module.
Sign in to VM1 as CloudAdmin1.	Run the <code>Join-AzStorageAccountForAuth</code> cmdlet.
Install the <code>AzFilesHybrid</code> PowerShell module.	

説明

Can create Pool4

- Admin2 only
- Admin2 and Admin4 only
- Admin1, Admin2, and Admin4 only
- Admin2, Admin3, and Admin4 only
- Admin1, Admin2, Admin3, and Admin4

Can join session hosts to the domain:

- Operator1 only
- Admin1 and Admin3 only
- Operator1 and Admin1 only
- Operator1 and Operator3 only
- Operator1, Operator2, and Operator3

最新問題: 53

最大セッション制限が15のWindowsVirtualDesktopホストプールがあります。切断されたセッションはすぐにサインアウトされます。

次の展示では、ホストプールのセッションホストを示しています。

Home > Windows Virtual Desktop > WVD

WVD - Session hosts

Host pool

Name ↑↓	Status ↑↓	Drain mode ↑↓	Assigned User ↑↓	Active sessions	Resource group ↑↓
WVD-0	Available	Off	-	11	rg-wvd
WVD-1	Available	Off	-	2	RG-WVD
WVD-2	Available	On	-	0	RG-WVD
WVD-3	Available	Off	-	15	RG-WVD
WVD-5	Available	On	-	0	RG-WVD
WVD-6	Available	Off	-	13	RG-WVD
WVD-4	Unavailable	Off	-	0	RG-WVD

ドロップダウンメニューを使用して、図に示されている情報に基づいて各ステートメントを完了する回答の選択肢を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

The host pool type is [answer choice].

- pooled
- personal with direct assignment
- personal with automatic assignment

New sessions can occur on [answer choice] only.

- WVD-0, WVD-1, and WVD-6
- WVD-0, WVD-1, WVD-3, and WVD-6
- WVD-0, WVD-1, WVD-2, WVD-5, and WVD-6

Answer:

The host pool type is [answer choice].

- pooled
- personal with direct assignment
- personal with automatic assignment

New sessions can occur on [answer choice] only.

- WVD-0, WVD-1, and WVD-6
- WVD-0, WVD-1, WVD-3, and WVD-6
- WVD-0, WVD-1, WVD-2, WVD-5, and WVD-6

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/set-up-scaling-script>

最新問題: 54

Microsoft Teamsを含むMicrosoft 365クラウドサービスを使用するAzure Virtual Desktopの展開があります。

ユーザーはリモートデスクトップクライアントを使用して、Windows 10を実行しているコンピューターから展開に接続します。Azure Virtual Desktopでオーディオとビデオをサポートし、Microsoft Teamsの通話および会議機能へのアクセスをユーザーに提供する必要があります。実行する必要がある3つのアクションはどれですか？それぞれの正解は、解決策の一部を示しています。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

- A. Windows 10コンピューターにMicrosoft Teams WebSocketサービスをインストールします。
- B. Windows 10コンピューターでIsWVDEnvironmentレジストリキーを構成します。
- C. Microsoft TeamsデスクトップアプリをWindows 10コンピューターにインストールします。
- D. 仮想マシンでIsWVDEnvironmentレジストリキーを構成します。
- E. 仮想マシンにMicrosoft Teamsデスクトップアプリをインストールします。
- F. 仮想マシンにMicrosoft Teams WebSocketサービスをインストールします。

Answer: B,C (メッセージを残す)

最新問題: 55

Microsoft Teamsを含むMicrosoft 365クラウドサービスを使用するAzure Virtual Desktopの展開があります。

ユーザーはリモートデスクトップクライアントを使用して、Windows 10を実行しているコンピューターから展開に接続します。Azure Virtual Desktopでオーディオとビデオをサポートし、Microsoft Teamsの通話および会議機能へのアクセスをユーザーに提供する必要があります。実行する必要がある3つのアクションはどれですか？それぞれの正解は、解決策の一部を示しています。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

- A. Windows 10コンピューターにMicrosoft Teams WebSocketサービスをインストールします
- B. Microsoft TeamsデスクトップアプリをWindows 10コンピューターにインストールします
- C. Windows 10コンピューターでIsWVDEnvironmentレジストリキーを構成します
- D. 仮想マシンにMicrosoft Teamsデスクトップアプリをインストールします
- E. 仮想マシンでIsWVDEnvironmentレジストリキーを構成します
- F. 仮想マシンにMicrosoft Teams WebSocketサービスをインストールします

Answer: B,C,F (メッセージを残す)

最新問題: 56

ホットスポット

Windows Virtual Desktopを展開しています。

ホストプール内の管理対象リソースへのすべての接続に多要素認証 (MFA)が必要であることを確認する必要があります。ユーザーで変更する必要がある2つの設定はどれですか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

ホットエリア：

New

Conditional access policy

Control user access based on conditional access policy to bring signals together, to make decisions, and enforce organizational policies. [Learn more](#)

Name *

Conditional Access Policy ✓

Assignments

Users and groups ⓘ >
All users

Cloud apps or actions ⓘ >
No cloud apps or actions selected

Conditions ⓘ >
0 conditions selected

Access controls

Grant ⓘ >
0 conditions selected

Session ⓘ >
0 conditions selected

 Microsoft

Answer:

New Microsoft

Conditional access policy

Control user access based on conditional access policy to bring signals together, to make decisions, and enforce organizational policies. [Learn more](#)

Name *

Conditional Access Policy ✓

Assignments

Users and groups ⓘ
All users >

Cloud apps or actions ⓘ
No cloud apps or actions selected >

Conditions ⓘ
0 conditions selected >

Access controls

Grant ⓘ
0 conditions selected >

Session ⓘ
0 conditions selected >

説明/参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/authentication/tutorial-enable-azure-mfa>

最新問題: 57

AzureVirtualDesktopホストプールがあります。プールには、Windows10Enterpriseマルチセッション

ンを実行するセッションホストが含まれています。

Pool1のリモートデスクトップセッションに接続し、画面の更新頻度に関する問題を発見しました。

問題が不十分なサーバー、ネットワーク、またはクライアントリソースに関連しているかどうかを特定する必要があります。ソリューションは、リソースタイプの識別にかかる時間を最小限に抑える必要があります。

あなたは何をするべきか？

- A. 現在のセッション内から、Azure Virtual Desktop Experience Estimatorを使用します。
- B. Azure Cloud Shellから、Get-AzOperationalInsightsWorkspaceUsageコマンドレットを実行し、DefaultProfileパラメーターを指定します。
- C. Azure Cloud Shellから、Get-AzWvdUserSessionコマンドレットを実行し、UserSessionIdパラメーターを指定します。
- D. 現在のセッション内から、パフォーマンスモニターを使用して、すべてのRemoteFX Graphics (\\) \ Frames Skipped/Secondカウンターの値を表示します。

Answer: D ([メッセージを残す](#))

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/remotefx-graphics-performance-counters>

最新問題: 58

注：この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、述べられた目標を達成する可能性のある独自の解決策が含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合がありますが、他の質問セットには正しい解決策がない場合があります。

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

5つのセッションホストを含むWindowsVirtualDesktopホストプールがあります。セッションホストは、Windows10Enterpriseマルチセッションを実行します。

ユーザーがWindowsVirtualDesktopセッションからインターネットにアクセスできないようにする必要があります。セッションホストは、必要なすべてのMicrosoftサービスへのアクセスを許可されている必要があります。

解決策：各セッションホストのIP構成を変更します。

それは目標を達成していますか？

- A. はい
- B. いいえ

Answer: B ([メッセージを残す](#))

トピック1、Litware、Inc

ケーススタディ

これはケーススタディです。ケーススタディは個別にタイミングが調整されていません。各ケースを完了するのに必要なだけの試験時間を使用できます。ただし、この試験には追加のケーススタディとセクションがある場合があります。提供された時間内にこの試験に含まれるすべての質

問を確実に完了することができるように、時間を管理する必要があります。

ケーススタディに含まれている質問に答えるには、ケーススタディで提供されている情報を参照する必要があります。ケーススタディには、ケーススタディで説明されているシナリオに関する詳細情報を提供する展示やその他のリソースが含まれている場合があります。このケーススタディでは、各質問は他の質問から独立しています。

このケーススタディの最後に、レビュー画面が表示されます。この画面では、試験の次のセクションに進む前に、回答を確認して変更を加えることができます。新しいセクションを開始した後は、このセクションに戻ることはできません。

ケーススタディを開始するには

このケーススタディの最初の質問を表示するには、ボタンをクリックします。質問に答える前に、左側のペインのボタンを使用して、ケーススタディの内容を調べてください。これらのボタンをクリックすると、ビジネス要件、既存の環境、問題の説明などの情報が表示されます。ケーススタディに[すべての情報]タブがある場合、表示される情報は後続のタブに表示される情報と同じであることを注意してください。質問に答える準備ができたなら、ボタンをクリックして質問に戻ります。

概要

Litware、Inc.は、米国ボストンに本社を置き、インドのチェンナイにリモートオフィスを持つ製薬会社です。

既存の環境。アイデンティティ環境

ネットワークには、litware.comという名前のオンプレミスActive Directoryドメインが含まれており、litware.comという名前のAzure Active Directory (Azure AD)テナントと同期します。

Azure ADテナントには、次の表に示すユーザーが含まれています。

Name	Description
Admin1	A directory-synced user that is a local administrator on all the computers joined to the on-premises Active Directory domain.
CloudAdmin1	A cloud-only user that is assigned the Global administrator role.

すべてのユーザーがAzure Multi-Factor Authentication (MFA)に登録されています。

既存の環境。クラウドサービス

Litwareには、Azure ADテナントに関連付けられたMicrosoft 365 E5サブスクリプションがあります。すべてのユーザーにMicrosoft 365 Enterprise E5ライセンスが割り当てられます。

Litwareには、Azure ADテナントに関連付けられたAzureサブスクリプションがあります。サブスクリプションには、次の表に示すリソースが含まれています。

Name	Type	Location	Configuration
storage1	Storage account	East US	Storage (general purpose v1), Locally-redundant storage (LRS).
VM1	Virtual machine	East US	Joined to the on-premises Active Directory domain.

Litwareは、カスタム仮想マシンイメージとカスタムスクリプトを使用して、Azure仮想マシンを自動的にプロビジョニングし、仮想マシンをオンプレミスのActive Directoryドメインに参加させます。

ネットワークとDNS

オフィスはWANリンクを使用して相互に接続します。各オフィスはインターネットに直接接続しています。

インターネットホストに対するすべてのDNSクエリは、インターネット上のルートサーバーを指すボストンオフィスのDNSサーバーを使用して解決されます。チェンナイのオフィスには、ボストンのオフィスのDNSサーバーにクエリを転送するキャッシュ専用のDNSサーバーがあります。

要件。計画された変更

Litwareは、次の変更を実装する予定です。

* Windows Virtual Desktop環境を、ボストンオフィスのユーザーの場合は米国東部のAzureリージョンに、チェンナイオフィスのユーザーの場合は南インドのAzureリージョンに展開します。

* FSLogixプロファイルコンテナを実装します。

* Windows仮想デスクトップセッションホスト用にカスタム仮想マシンイメージを最適化します。

* PowerShellを使用して、WindowsVirtualDesktopホストプールへの仮想マシンの追加を自動化します。

要件。性能要件

Litwareは、次のパフォーマンス要件を識別します。

* ボストンとチェンナイのオフィスからのWindowsVirtualDesktop接続のネットワーク遅延を最小限に抑えます。

* 各AzureリージョンでのWindowsVirtualDesktopホスト認証の待機時間を最小限に抑えます。

* WindowsVirtualDesktopセッションホストへのサインインにかかる時間を最小限に抑えます。

要件。認証要件

Litwareは、次の認証要件を識別します。

* WindowsVirtualDesktopアプリにアクセスするときにAzureMFAを適用します。

* Windows Virtual Desktopセッションが8時間以上続く場合は、ユーザーに再認証を強制します。

要件。セキュリティ要件

Litwareは、次のセキュリティ要件を識別します。

* WindowsVirtualDesktopセッションホストとMicrosoft365間のトラフィックを明示的に許可します。

* WindowsVirtualDesktopセッションホストとWindowsVirtualDesktopインフラストラクチャ間のトラフィックを明示的に許可します。

* 委任には組み込みのグループを使用します。

* アプリグループの管理をCloudAdmin1に委任します。これには、アプリグループをユーザーおよびユーザーグループに公開する機能が含まれます。

* Admin1に、アプリグループに割り当てられているアプリの一覧表示など、ワークスペースを管理するためのアクセス許可を付与します。

* ネットワークセキュリティを管理するための管理作業を最小限に抑えます。

* 最小特権の原則を使用します。

要件。展開要件

Litwareは、次の展開要件を識別します。

* PowerShellを使用して、仮想マシンをセッションホストとしてWindowsVirtualDesktopホスト

プールに追加するために使用されるトークンを生成します。

*カスタム仮想マシンイメージに基づいてWindowsVirtualDesktopセッションホストをプロビジョニングするのにかかる時間を最小限に抑えます。

*可能な限り、カスタム仮想マシンイメージにエージェントとアプリをプレインストールします。

最新問題: 59

WindowsVirtualDesktopホストプールがあります。

セッションホストにMicrosoftAntimalwareforAzureをインストールする必要があります。

あなたは何をするべきか？

- A. 各セッションホストに拡張機能を追加します。
- B. グループポリシーオブジェクト (GPO) から、Windows10のセキュリティ機能を有効にします。
- C. ホストプールのRDPプロパティを構成します。
- D. 各セッションホストにサインインして、Windows機能をインストールします。

Answer: A (メッセージを残す)

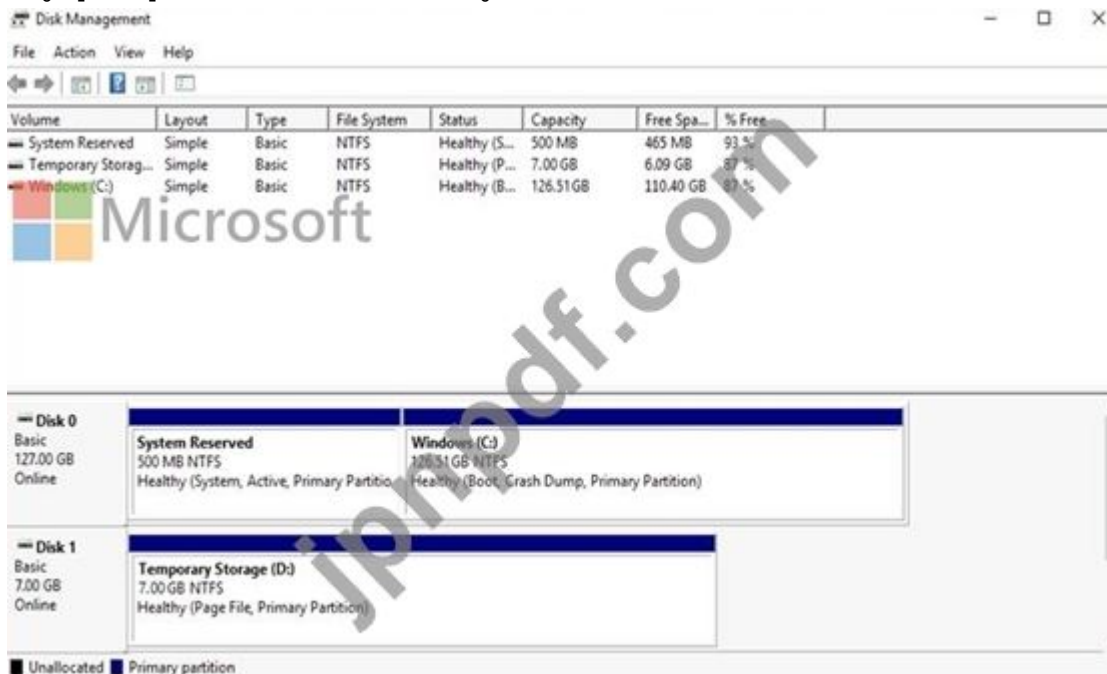
参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/security/fundamentals/antimalware>

最新問題: 60

WindowsVirtualDesktopを展開しています。

展示に示されているディスクレイアウトを持つHost1という名前のセッションホストがあります。 [展示] タブをクリックします。)



Dにインストールする必要のあるアプリをデプロイする予定です。

アプリには500GBのディスク容量が必要です。

ドライブ文字Dが割り当てられる新しいデータディスクを追加する必要があります。

ソリューションは、Host1の現在のパフォーマンスを維持する必要があります。

順番に実行する必要がある4つのアクションはどれですか？回答するには、適切なアクションをア

アクションのリストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

The screenshot shows a user interface with two main sections: 'Actions' and 'Answer Area'. The 'Actions' section contains a list of six tasks: 'Move the page file to drive C.', 'Move the page file to Temporary Storage.', 'Change the drive letter of Temporary Storage (D:).', 'Mark Temporary Storage (D:) as Active.', 'Add the new disk and assign drive D.', and 'Move the page file to System Reserved'. The 'Answer Area' is currently empty. Navigation arrows are visible on the right side of the interface.

Answer:

The screenshot shows the 'Answer Area' with four actions in a specific order: 'Move the page file to drive C.', 'Change the drive letter of Temporary Storage (D:).', 'Add the new disk and assign drive D.', and 'Move the page file to Temporary Storage.'.

- 1-ページファイルをドライブCに移動します。
- 2-一時ストレージ (D:)のドライブ文字を変更します。
- 3-新しいディスクを追加し、ドライブDを割り当てます。
- 4-ページファイルを一時ストレージに移動します。

参照：

<https://www.azurecorner.com/change-temporary-drive-azure-vm-use-d-persistent-data-disks/>

最新問題: 61

Pool1という名前のAzureVirtualDesktopホストプール、App1という名前のアプリケーション、およびShare1という名前のAzureファイル共有があります。

MSIXアプリアタッチを使用してApp1をPool1に公開できることを確認する必要があります。

App1を公開する前に、順番に実行する必要がある4つのアクションはどれですか。回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

Actions	Answer Area
Create an MSIX image.	
Generate a signing certificate.	
Upload the MSIX package to Share1.	
Generate an encryption certificate.	
Create an MSIX package.	
Upload the MSIX image to Share1.	

Answer:

Actions	Answer Area
Create an MSIX image.	Generate a signing certificate.
Generate a signing certificate.	Create an MSIX package.
Upload the MSIX package to Share1.	Create an MSIX image.
Generate an encryption certificate.	Upload the MSIX image to Share1.
Create an MSIX package.	
Upload the MSIX image to Share1.	

説明

グラフィカルユーザーインターフェイス、テキスト説明が自動的に生成されます

Generate a signing certificate.
Create an MSIX package.
Create an MSIX image.
Upload the MSIX image to Share1.

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/windows/msix/packaging-tool/create-app-package>

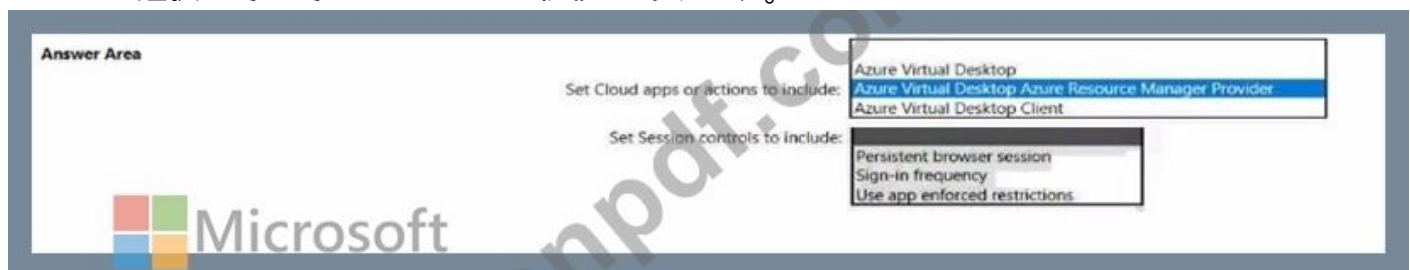
有効な **AZ-140** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-140 試験問題集！
GoShiken.com が最新の **AZ-140** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-140 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-140 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-140-mondaishu.html> (**28930%OFF**問題集溶と正解付きで **30%w**特別割引コード: **Freepdfumps**)

最新問題: 62

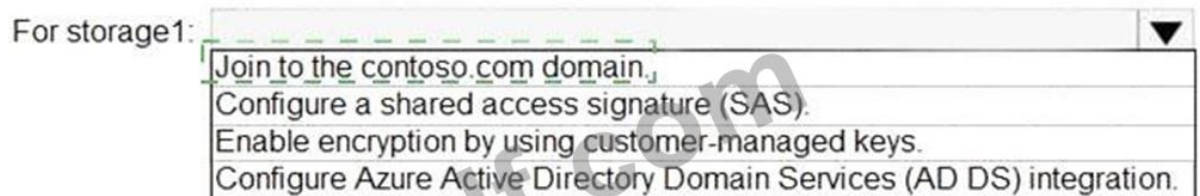
認証要件を満たすには、条件付きアクセスポリシーを構成する必要があります。

ポリシー構成に何を含める必要がありますか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。



Answer:



説明



最新問題: 63

オンプレミスネットワークがあります。

すべてのユーザーは、Windows10Proを実行するコンピューターを持っています。

次の表に示す部門の要件を満たすために、AzureVirtualDesktopを展開することを計画していま

す。

Department	Requirement
Research	Run an application that can run only on Windows Server. The application will be published as a RemoteApp.
Finance	Run Windows 10 Enterprise multi-session.

部門のライセンスを推奨する必要があります。ソリューションはコストを最小限に抑える必要があります。

各部門にどのライセンスをお勧めしますか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Research:

Microsoft 365 Enterprise E3 license
Windows 10 Enterprise E3 license
Windows Server client access license (CAL)
Windows Server Remote Desktop Services client access license (RDS CAL)

Finance:

Microsoft 365 Enterprise E3 license
Windows 10 Enterprise E3 license
Windows Server client access license (CAL)
Windows Server Remote Desktop Services client access license (RDS CAL)

Answer:

Research:

Microsoft 365 Enterprise E3 license
Windows 10 Enterprise E3 license
Windows Server client access license (CAL)
Windows Server Remote Desktop Services client access license (RDS CAL)

Finance:

Microsoft 365 Enterprise E3 license
Windows 10 Enterprise E3 license
Windows Server client access license (CAL)
Windows Server Remote Desktop Services client access license (RDS CAL)

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/windows-10-multisession-faq>

<https://azure.microsoft.com/en-us/pricing/details/virtual-desktop/#pricing>

最新問題: 64

Pool1という名前のWindowsVirtualDesktopホストプールと、account1という名前の

AzureAutomationアカウントがあります。Pool1は、contoso.comという名前のAzure Active Directoryドメインサービス (Azure AD DS) 管理対象ドメインと統合されています。

Azure Automation Runbookを使用して、Pool1のスケーリングを構成することを計画しています。Pool1のスケーリングを管理するには、Runbookを承認する必要があります。ソリューションは、管理作業を最小限に抑える必要があります。

何を設定する必要がありますか？

- A. Azure Active Directory (Azure AD)の管理対象ID
- B. Azure AD DSのグループマネージドサービスアカウント (GMSA)
- C. AzureAutomationのConnections共有リソース
- D. AzureAutomationの実行アカウント

Answer: ([解答を表示する](#))

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/set-up-scaling-script>

最新問題: 65

次の表に示す部門の要件を満たすために、WindowsVirtualDesktopを展開することを計画しています。

Department	Required Windows Virtual Desktop resource	Number of users	GPU required
Research	Single-session desktop	10	No
Engineering	Multi-session desktop	50	Yes
IT	Multi-session desktop	50	No
Finance	RemoteApp	10	No

負荷分散と自動スケーリングでWindowsVirtualDesktopホストプールを使用することを計画しています。

要件を満たすホストプールの設計を推奨する必要があります。ソリューションはコストを最小限に抑える必要があります。

推奨する必要があるホストプールの最小数はいくつですか？

- A. 1
- B. 2
- C. 3
- D. 4

Answer: C ([メッセージを残す](#))

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/create-host-pools-azure-marketplace>

3ホストプール-RemoteApp は、ITマルチセッションデスクトップまたはエンジニアリング内で参加できます。<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/manage-app-groups>新しいAzureVirtualDesktopホストプール用に作成されたデフォルトのアプリグループも、フルデスクトップを公開します。さらに、ホストプール用に1つ以上のRemoteAppアプリケーショングループを作成できます。

最新問題: 66

認証要件を満たすには、条件付きアクセスポリシーを構成する必要があります。

ポリシー構成に何を含める必要がありますか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。



Answer:



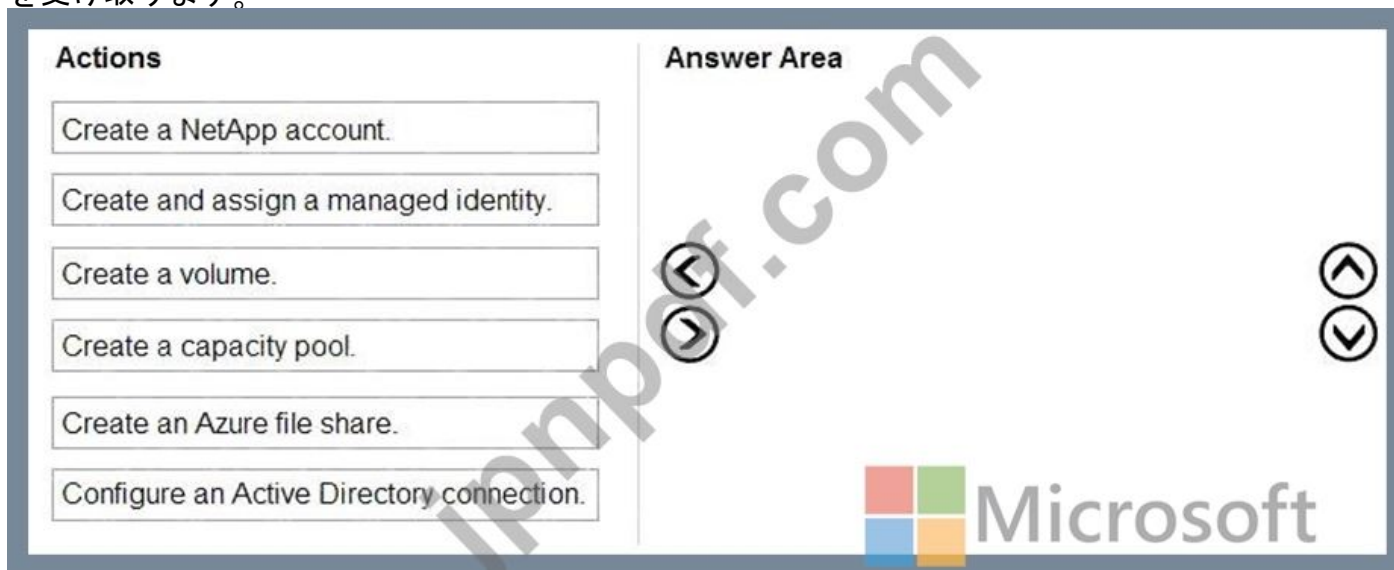
最新問題: 67

WindowsVirtualDesktopを展開する予定です。

FSLogixプロファイルコンテナを格納するには、AzureNetAppファイルストレージを作成する必要があります。

ネットアップリソースプロバイダーを登録した後、順番に実行する必要がある4つのアクションはどれですか。回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

注：回答の選択肢の複数の順序が正しいです。選択した正しい注文のいずれかに対してクレジットを受け取ります。



Answer:

説明

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-netapp-files/azure-netapp-files-quickstart-set-up-account-create-vo>

最新問題: 68

次の表に示す仮想マシンを含むAzureサブスクリプションがあります。

Name	Resource group	Location
VM1	RG1	West Europe
VM2	RG1	East US
VM3	RG2	West US

SharedGallery1の展示に示されているように、共有画像ギャラリーを作成します。

(SharedGallery1タブをクリックします。)

Create shared image gallery

✓ Validation passed

Basics

Tags

Review + create

Basics

Subscription	Azure Pass - Sponsorship
Resource group	RG1
Region	West Europe
Name	SharedGallery1
Description	None

Image1の展示に示されているように画像定義を作成します。(Image1タブをクリックします。)

Add new image definition to shared image gallery

✓ Validation passed

Basics Version Publishing options Tags Review + create

Basics

Subscription	Azure Pass - Sponsorship
Resource group	RG1
Region	East US
Target shared image gallery	SharedGallery1
Image definition name	Image1
Operating system	Windows
Operating system state	Specialized
Publisher	Contoso
Offer	WindowsServer2019
SKU	Datacenter

Publishing options

Product name	None
EULA link	None
Description	None
Release notes URI	None
Privacy URI	None
Purchase plan name	None
Purchase plan publisher name	None
Recommended VM vCPUs	16-64
Recommended VM memory	500-1024GB
Excluded disk types	None
Image definition end of life date	None

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は、[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Statements	Yes	No
You can use the operating system disk of VM1 as a source for a version of Image1.	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
You can use the operating system disk of VM2 as a source for a version of Image1.	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
You can use the operating system disk of VM3 as a source for a version of Image1.	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Answer:

Statements	Yes	NO
You can use the operating system disk of VM1 as a source for a version of Image1.	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
You can use the operating system disk of VM2 as a source for a version of Image1.	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
You can use the operating system disk of VM3 as a source for a version of Image1.	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>

参照：

<https://www.robinhobo.com/windows-virtual-desktop-wvd-image-management-how-to-manage-and-deploy-custom-images-include-versioning-with-the-azure-shared-image-gallery-sig/>

最新問題: 69

次の表に示す部門の要件を満たすために、WindowsVirtualDesktopを展開することを計画しています。

Department	Required Windows Virtual Desktop resource	Number of users	GPU required
Research	Single-session desktop	10	No
Engineering	Multi-session desktop	50	Yes
IT	Multi-session desktop	50	No
Finance	RemoteApp	10	No

負荷分散と自動スケーリングでWindowsVirtualDesktopホストプールを使用することを計画しています。

要件を満たすホストプールの設計を推奨する必要があります。ソリューションはコストを最小限に抑える必要があります。

推奨する必要があるホストプールの最小数はいくつですか？

- A. 1
- B. 2
- C. 3
- D. 4

Answer: ([解答を表示する](#))

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/create-host-pools-azure-marketplace>

最新問題: 70

セキュリティ要件を満たすために、Admin1に割り当てる必要がある2つの役割はどれですか。それぞれの正解は、解決策の一部を示しています。

注 : 正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

- A. デスクトップ仮想化ホストプールの貢献者
- B. デスクトップ仮想化アプリケーショングループの貢献者
- C. デスクトップ仮想化ワークスペースの貢献者
- D. デスクトップ仮想化アプリケーショングループリーダー
- E. ユーザーアクセス管理者

Answer: B,C ([メッセージを残す](#))

説明/参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/rbac>

ユーザー環境とアプリを管理する

質問セット1

最新問題: 71

ボストンのオフィスユーザーのユーザープロファイル共有を実装できることを確認する必要があります。ソリューションは、ユーザープロファイルの要件を満たす必要があります。

順番に実行する必要がある4つのアクションはどれですか？回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

Actions	Answer Area
Create a file share and configure share permissions.	
Sign in to VM1 as Admin1.	
Run the <code>Join-AzStorageAccountForAuth</code> cmdlet.	
Sign in to VM1 as CloudAdmin1.	
Install the <code>AzFilesHybrid PowerShell</code> module.	

ipnptf.com

Microsoft

Answer:

Actions	Answer Area
Create a file share and configure share permissions.	Sign in to VM1 as CloudAdmin1.
Sign in to VM1 as Admin1.	Create a file share and configure share permissions.
Run the Join-AzStorageAccountForAuth cmdlet.	Install the AzFilesHybrid PowerShell module.
Sign in to VM1 as CloudAdmin1.	Run the Join-AzStorageAccountForAuth cmdlet.
Install the AzFilesHybrid PowerShell module.	

説明

Sign in to VM1 as CloudAdmin1.
Create a file share and configure share permissions.
Install the AzFilesHybrid PowerShell module.
Run the Join-AzStorageAccountForAuth cmdlet.

参照 :

<https://www.christiaanbrinkhoff.com/2020/03/01/learn-here-how-to-configure-azure-files-with-active-directory-a>

最新問題: 72

WindowsVirtualDesktopを展開する予定です。

ユーザーは、次の表に示すデバイスを持っています。

Type	Platform
Tablet	Windows 10 Pro
Phone	Android
Laptop	macOS

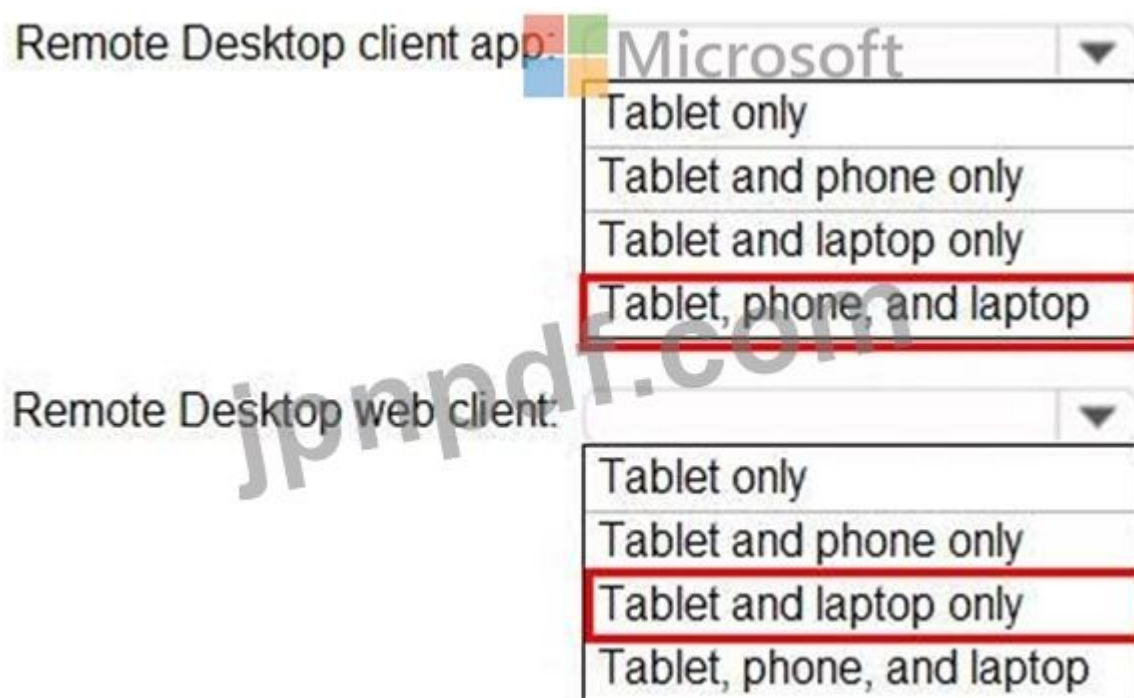
ユーザーは、リモートデスクトップクライアントアプリとリモートデスクトップWebクライアントを使用して、どのデバイスタイプからWindows仮想デスクトップリソースに接続できますか？

回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。



Answer:



参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/connect-web>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/connect-android>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/connect-macos>

最新問題: 73

Windows10Enterpriseマルチセッションを実行するVM1という名前のAzure仮想マシンがあります。

言語パックをVM1に追加し、WindowsVirtualDesktopホストプール用にVM1のカスタムイメージを作成することを計画しています。

カスタムイメージを使用してセッションホストをデプロイするときに、最新のアプリが追加の言語パックを使用できることを確認する必要があります。

どのコマンドを最初に実行する必要がありますか？回答するには、回答エリアで適切なオプション

ンを選択してください。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。



Answer:



参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/troubleshoot/windows-server/deployment/issues-appx-cleanup-maintenance-task>

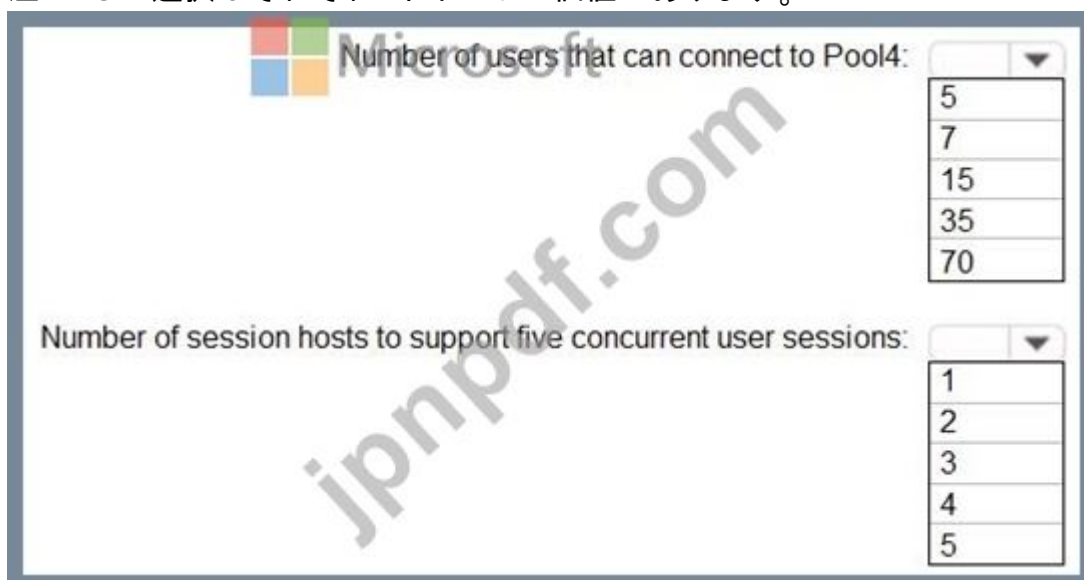
<https://docs.microsoft.com/en-us/powershell/module/scheduledtasks/disable-scheduledtask?view=windowsserver2019-ps>

最新問題: 74

Pool4の展開を計画しています。

Pool4に接続できるユーザーの最大数と、5つの同時ユーザーセッションをサポートするために必要なセッションホストの数はいくつですか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。



Answer:



最新問題: 75

2つのセッションホストを含むWindowsVirtualDesktopホストプールがあります。MicrosoftTeamsクライアントは各セッションホストにインストールされます。

MicrosoftTeamsのチャット機能とコラボレーション機能のみが機能することがわかります。通話機能と会議機能は無効になっています。

ユーザーがMicrosoftTeams内から通話機能と会議機能を設定できることを確認する必要があります。

あなたは何をするべきか？

- A. リモートデスクトップWebRTCリダイレクターサービスをインストールします。
- B. RDPプロパティでリモートオーディオモードを構成します。
- C. Outlook用のTeamsMeetingアドインをインストールします。
- D. オーディオ入力ダイレクトを設定します。

Answer: A ([メッセージを残す](#))

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/teams-on-wvd>

最新問題: 76

WindowsVirtualDesktopを展開しています。

多くのユーザーは、リモートデスクトップモバイルアプリがインストールされているiOSデバイスを持っています。

フィードURLを手動で入力する代わりに、ユーザーが電子メール検出を使用してフィードURLに接続できることを確認する必要があります。

_msradc DNSレコードをどのように構成する必要がありますか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Record type:

A
CNAME
SRV
TXT

Record value:

https://rdweb.wvd.microsoft.com/api/arm/feeddiscovery
https://rdweb.wvd.microsoft.com/api/feeddiscovery
https://rdweb.wvd.microsoft.com/Feed/webfeed.aspx
webfeeddiscovery.aspx

Answer:

Record type:

A
CNAME
SRV
TXT

Record value:

https://rdweb.wvd.microsoft.com/api/arm/feeddiscovery
https://rdweb.wvd.microsoft.com/api/feeddiscovery
https://rdweb.wvd.microsoft.com/Feed/webfeed.aspx
webfeeddiscovery.aspx

有効な **AZ-140** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-140 試験問題集！
GoShiken.com が最新の **AZ-140** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-140 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-140 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-140-mondaihu.html> (**28930%OFF**問題集溶と正解付きで **30%w**特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 77

Pool4の展開を計画しています。

Pool4に接続できるユーザーの最大数と、5つの同時ユーザーセッションをサポートするために必要なセッションホストの数はいくつですか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Number of users that can connect to Pool4:

5
7
15
35
70

Number of session hosts to support five concurrent user sessions:

1
2
3
4
5

Answer:

Number of users that can connect to Pool4:

5
7
15
35
70

Number of session hosts to support five concurrent user sessions:

1
2
3
4
5

説明

Number of users that can connect to Pool4:

5
7
15
35
70

Number of session hosts to support five concurrent user sessions:

1
2
3
4
5

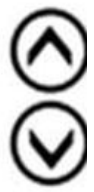
最新問題: 78

Pool1という名前のAzureVirtualDesktopホストプール、App1という名前のアプリケーション、およびShare1という名前のAzureファイル共有があります。

MSIXアプリアタッチを使用してApp1をPool1に公開できることを確認する必要があります。
 App1を公開する前に、順番に実行する必要がある4つのアクションはどれですか。回答するには、
 適切なアクションをアクションのリストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

Actions

- Create an MSIX image.
- Generate a signing certificate.
- Upload the MSIX package to Share1.
- Generate an encryption certificate.
- Create an MSIX package.
- Upload the MSIX image to Share1.



Answer:

Answer Area

- Generate a signing certificate.
- Create an MSIX package.
- Create an MSIX image.
- Upload the MSIX image to Shsre1.

- 1-署名証明書を生成します。
- 2-MSIXパッケージを作成します。
- 3-MSIXイメージを作成します。
- 4-MSIXイメージをShsre1にアップロードします。

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/windows/msix/packaging-tool/create-app-package>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/app-attach-image-prep>

最新問題: 79

次の表に示すWindows10イメージを含む共有イメージギャラリーがあります。

Name	Location	Operating system state
Image1	West US	Generalized
Image2	West US	Specialized
Image3	West Europe	Generalized
Image4	West Europe	Specialized

次の設定を持つWindowsVirtualDesktop展開を作成します。

ホストプール名 :Pool1

場所 : 米国西部

ホストプールタイプ : 個人

セッションホストにはどの画像を使用できますか？

- A. Image1のみ
- B. Image1、Image2、Image3、およびImage4
- C. Image2のみ
- D. Image1とImage2のみ
- E. Image1とImage3のみ

Answer: E ([メッセージを残す](#))

参照 :

<https://azure.microsoft.com/en-in/blog/vm-image-blog-post/>

最新問題: 80

AzureVirtualDesktopを展開しています。

ホストプールのアウトバウンドファイアウォール設定を構成しています。

ホストマシンがWindowsのアクティブ化を維持できるようにするには、どのアウトバウンドURLとアウトバウンドポートを構成する必要がありますか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択します。

注 : 正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。



Answer:



参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/safe-url-list>

最新問題: 81

注 : この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、述べられた目標を達成する可能性のある独自の解決策が含まれています。一部の質問セットには複数の

正しい解決策がある場合がありますが、他の質問セットには正しい解決策がない場合があります。

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

Azure Active Directoryドメインサービス (Azure AD DS) 管理対象ドメインと統合されたPool1という名前のWindows仮想デスクトップホストプールがあります。

Pool1のセッションホストに接続するユーザーのアイドルセッションタイムアウト設定を構成する必要があります。

解決策: Azure AD DSに参加しているコンピューターから、AADDCユーザーのGPO設定を変更します。

それは目標を達成していますか？

A. いいえ

B. はい

Answer: ([解答を表示する](#))

最新問題: 82

技術要件を満たすためにServer1にインストールする必要がある3つのPowerShellモジュールはどれですか？それぞれの正解は、解決策の一部を示しています。

注: 正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

A. ペスター

B. RemoteDesktop

C. ServerManager

D. ActiveDirectory

E. Hyper-V

Answer: A,D,E ([メッセージを残す](#))

Contosoは、次の技術要件を識別します。

Server1という名前のサーバーから、ユーザープロファイルディスクをFSLogixプロファイルコンテナに変換します。

Hyper-V、Active Directory、およびPester用のPowerShellモジュールは、コマンドレットを実行してユーザープロファイルディスクをFSLogixに変換するための前提条件です。

参照:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/cloud-adoption-framework/migrate/azure-best-practices/contoso-migration-rds-to-wvd>これはケーススタディです。ケーススタディは個別にタイミングが調整されていません。各ケースを完了するのに必要なだけの試験時間を使用できます。ただし、この試験には追加のケーススタディとセクションがある場合があります。提供された時間内にこの試験に含まれるすべての質問を確実に完了することができるように、時間を管理する必要があります。

ケーススタディに含まれている質問に答えるには、ケーススタディで提供されている情報を参照する必要があります。ケーススタディには、ケーススタディで説明されているシナリオに関する詳細情報を提供する展示やその他のリソースが含まれている場合があります。このケーススタ

ディでは、各質問は他の質問から独立しています。

このケーススタディの最後に、レビュー画面が表示されます。この画面では、試験の次のセクションに進む前に、回答を確認して変更を加えることができます。新しいセクションを開始した後は、このセクションに戻ることはできません。

ケーススタディを開始するには

このケーススタディの最初の質問を表示するには、[次へ]ボタンをクリックします。質問に答える前に、左側のペインのボタンを使用して、ケーススタディの内容を調べてください。これらのボタンをクリックすると、ビジネス要件、既存の環境、問題の説明などの情報が表示されます。ケーススタディに[すべての情報]タブがある場合、表示される情報は後続のタブに表示される情報と同じであることに注意してください。質問に答える準備ができたなら、[質問]ボタンをクリックして質問に戻ります。

概要

Litware、Inc.は、米国ボストンに本社を置き、インドのチェンナイにリモートオフィスを持つ製薬会社です。

最新問題: 83

QUESTION NO: 65WindowsVirtualDesktopを展開しています。

AppVersion1という名前のRemoteAppを公開します。

リモートデスクトップクライアントにセールスコンタクトアプリケーションとして表示するには、AppVersion1が必要です。

どのPowerShellコマンドレットを使用する必要がありますか？

- A. 新規-AzADApplication
- B. 更新-AzWvdApplicationGroup
- C. 登録-AzWvdApplicationGroup
- D. 更新-AzWvdApplication

Answer: ([解答を表示する](#))

説明/参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/customize-feed-for-virtual-desktop-users>

[https://docs.microsoft.com/en-us/powershell/module/az.desktopvirtualization/update-azwvdapplication?](https://docs.microsoft.com/en-us/powershell/module/az.desktopvirtualization/update-azwvdapplication?view=azps-5.7.0)

view = azps-5.7.0

最新問題: 84

WindowsVirtualDesktopを展開しています。

次の表に示すホストプールを作成する予定です。

Name	Requirement
Pool1	<ul style="list-style-type: none"> Will be directly assigned to users in the graphics department at your company Will run heavy graphic rendering and compute-intensive applications Must support premium storage
Pool2	<ul style="list-style-type: none"> Pooled virtual machines for approximately 10 users Will run Microsoft Office 365 apps Will require calling and meeting features in Microsoft Teams Must support premium storage

各ホストプールの仮想マシンサイズを推奨する必要があります。ソリューションはコストを最小限に抑える必要があります。

各プールにどのサイズをお勧めしますか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Pool1:

▼

Av2-series

Dsv4-series

NVv3-series

Pool2:

▼

Av2-series

Dsv4-series

NVv3-series

Answer:

Pool1:

▼

Av2-series

Dsv4-series

NVv3-series

Pool2:

▼

Av2-series

Dsv4-series

NVv3-series

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-machines/sizes>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-machines/nvv3-series>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-machines/dv4-dsv4-series>

最新問題: 85

WindowsVirtualDesktopを展開しています。

AppVersion1という名前のRemoteAppを公開します。

リモートデスクトップクライアントにセールスコンタクトアプリケーションとして表示するには、AppVersion1が必要です。

どのPowerShellコマンドレットを使用する必要がありますか？

- A. 登録-AzWvdApplicationGroup
- B. 新規-AzADApplication
- C. 更新-AzWvdApplicationGroup
- D. 更新-AzWvdApplication

Answer: D ([メッセージを残す](#))

最新問題: 86

AzureVirtualDesktopホストプールがあります。プールには、Windows10Enterpriseマルチセッションを実行するセッションホストが含まれています。

Pool1のリモートデスクトップセッションに接続し、画面の更新頻度に関する問題を発見しました。

問題が不十分なサーバー、ネットワーク、またはクライアントリソースに関連しているかどうかを特定する必要があります。ソリューションは、リソースタイプの識別にかかる時間を最小限に抑える必要があります。

あなたは何をすべきか？

- A. 現在のセッション内から、Azure Virtual DesktopExperienceEstimatorを使用します。
- B. Azure Cloud Shellから、Get-AzOperationalInsightsWorkspaceUsageコマンドレットを作成し、DefaultProfileパラメーターを指定します。
- C. Azure Cloud Shellから、Get-AzWvdUserSessionコマンドレットを実行し、UserSessionIdパラメーターを指定します。
- D. 現在のセッション内から、パフォーマンスモニターを使用して、すべてのRemoteFX Graphics (\\ Frames Skipped/Second)カウンターの値を表示します。

Answer: D ([メッセージを残す](#))

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/remotefx-graphics-performance-counters>

最新問題: 87

パフォーマンス要件を満たすDNSインフラストラクチャを推奨する必要があります。何をお勧めしますか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。注：正しい選択は

Answer Area

For internet name resolution, modify the:

- Caching configuration of DNS resolvers in the Boston office
- DNS resolvers in the Boston office to use the ISP's DNS servers as forwarders
- DNS resolvers in the Chennai office to use the ISP's DNS servers as forwarders

To validate the the round-trip time to Azure Virtual Desktop, use:

- Virtual Desktop Optimization Tool
- Azure Virtual Desktop Experience Estimator
- Connection troubleshooting in Azure Network Watcher

Answer:

Answer Area

For internet name resolution, modify the:

- Caching configuration of DNS resolvers in the Boston office
- DNS resolvers in the Boston office to use the ISP's DNS servers as forwarders
- DNS resolvers in the Chennai office to use the ISP's DNS servers as forwarders

To validate the the round-trip time to Azure Virtual Desktop, use:

- Virtual Desktop Optimization Tool
- Azure Virtual Desktop Experience Estimator
- Connection troubleshooting in Azure Network Watcher

説明

Answer Area

For internet name resolution, modify the: DNS resolvers in the Boston office to use the ISP's DNS servers as forwarders

To validate the the round-trip time to Azure Virtual Desktop, use: Azure Virtual Desktop Experience Estimator

最新問題: 88

Windows 10 Enterprise マルチセッションを実行する Windows Virtual Desktop ホストプールがあります。

次の要件を満たすために、ホストプールの自動スケーリングを構成する必要があります。

実行中のすべてのセッションホストに新しいユーザーセッションを配布します。

同時ユーザーセッションがホストあたり30ユーザーを超えると、新しいセッションホストを自動的に開始します。

ソリューションに何を含める必要がありますか？

- A. Azureロードバランサーと深さ優先ロードバランシングアルゴリズム
- B. Azureロードバランサーと幅優先ロードバランシングアルゴリズム
- C. Azure Automation アカウントと幅優先の負荷分散アルゴリズム
- D. Azure Automation アカウントと深さ優先の負荷分散アルゴリズム

Answer: D (メッセージを残す)

最新問題: 89

注 :この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、述べられた目標を達成する可能性のある独自の解決策が含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合がありますが、他の質問セットには正しい解決策がない場合があります。

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

Azure Active Directory (ドメインサービス Azure AD DS) 管理対象ドメインと統合された Pool1 と

いう名前のWindowsVirtualDesktopホストプールがあります。

Pool1のセッションホストに接続するユーザーのアイドルセッションタイムアウト設定を構成する必要があります。

解決策 Azure AD DSに参加しているコンピューターから、AADDCコンピューターのGPO設定を変更します。

それは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

Answer: ([解答を表示する](#))

説明/参照：

アクセスとセキュリティの管理

テストレット2

ケーススタディ

これはケーススタディです。ケーススタディは個別にタイミングが調整されていません。各ケースを完了するのに必要なだけの試験時間を使用できます。ただし、この試験には追加のケーススタディとセクションがある場合があります。提供された時間内にこの試験に含まれるすべての質問を確実に完了することができるように、時間を管理する必要があります。

ケーススタディに含まれている質問に答えるには、ケーススタディで提供されている情報を参照する必要があります。ケーススタディには、ケーススタディで説明されているシナリオに関する詳細情報を提供する展示やその他のリソースが含まれている場合があります。このケーススタディでは、各質問は他の質問から独立しています。

このケーススタディの最後に、レビュー画面が表示されます。この画面では、試験の次のセクションに進む前に、回答を確認して変更を加えることができます。新しいセクションを開始した後は、このセクションに戻ることはできません。

ケーススタディを開始するには

このケーススタディの最初の質問を表示するには、[次へ]ボタンをクリックします。質問に答える前に、左側のペインのボタンを使用して、ケーススタディの内容を調べてください。これらのボタンをクリックすると、ビジネス要件、既存の環境、問題の説明などの情報が表示されます。ケーススタディに[すべての情報]タブがある場合、表示される情報は後続のタブに表示される情報と同じであることに注意してください。質問に答える準備ができたなら、[質問]ボタンをクリックして質問に戻ります。

概要

Litware、Inc.は、米国ボストンに本社を置き、インドのチェンナイにリモートオフィスを持つ製薬会社です。

既存の環境。アイデンティティ環境

ネットワークには、litware.comという名前のオンプレミスActive Directoryドメインが含まれており、litware.comという名前のAzure Active Directory (Azure AD)テナントと同期します。

Azure ADテナントには、次の表に示すユーザーが含まれています。

Name	Description
Admin1	A directory-synced user that is a local administrator on all the computers joined to the on-premises Active Directory domain.
CloudAdmin1	A cloud-only user that is assigned the Global administrator role.

すべてのユーザーがAzureMulti-FactorAuthentication (MFA)に登録されています。

既存の環境。クラウドサービス

Litwareには、AzureADテナントに関連付けられたMicrosoft365E5サブスクリプションがあります。すべてのユーザーにMicrosoft365EnterpriseE5ライセンスが割り当てられます。

Litwareには、AzureADテナントに関連付けられたAzureサブスクリプションがあります。サブスクリプションには、次の表に示すリソースが含まれています。

Name	Type	Location	Configuration
storage1	Storage account	East US	Storage (general purpose v1), Locally-redundant storage (LRS).
VM1	Virtual machine	East US	Joined to the on-premises Active Directory domain.

Litwareは、カスタム仮想マシンイメージとカスタムスクリプトを使用して、Azure仮想マシンを自動的にプロビジョニングし、仮想マシンをオンプレミスのActiveDirectoryドメインに参加させます。

ネットワークとDNS

オフィスはWANリンクを使用して相互に接続します。各オフィスはインターネットに直接接続しています。

インターネットホストに対するすべてのDNSクエリは、インターネット上のルートサーバーを指すボストンオフィスのDNSサーバーを使用して解決されます。チェンナイのオフィスには、ボストンのオフィスのDNSサーバーにクエリを転送するキャッシュ専用のDNSサーバーがあります。

要件。計画された変更

Litwareは、次の変更を実装する予定です。

* Windows Virtual Desktop環境を、ボストンオフィスのユーザーの場合は米国東部のAzureリージョンに、チェンナイオフィスのユーザーの場合は南インドのAzureリージョンに展開します。

*FSLogixプロファイルコンテナを実装します。

*Windows仮想デスクトップセッションホスト用にカスタム仮想マシンイメージを最適化します。

* PowerShellを使用して、WindowsVirtualDesktopホストプールへの仮想マシンの追加を自動化します。

要件。性能要件

Litwareは、次のパフォーマンス要件を識別します。

*ボストンとチェンナイのオフィスからのWindowsVirtualDesktop接続のネットワーク遅延を最小限に抑えます。

*各AzureリージョンでのWindowsVirtualDesktopホスト認証の待機時間を最小限に抑えます。

* WindowsVirtualDesktopセッションホストへのサインインにかかる時間を最小限に抑えます。

要件。認証要件

Litwareは、次の認証要件を識別します。

- * WindowsVirtualDesktopアプリにアクセスするときにAzureMFAを適用します。
 - * Windows Virtual Desktopセッションが8時間以上続く場合は、ユーザーに再認証を強制します。
- 要件。セキュリティ要件

Litwareは、次のセキュリティ要件を識別します。

- * WindowsVirtualDesktopセッションホストとMicrosoft365間のトラフィックを明示的に許可します。
- * WindowsVirtualDesktopセッションホストとWindowsVirtualDesktopインフラストラクチャ間のトラフィックを明示的に許可します。
- * 委任には組み込みのグループを使用します。
- * アプリグループの管理をCloudAdmin1に委任します。これには、アプリグループをユーザーおよびユーザーグループに公開する機能が含まれます。
- * Admin1に、アプリグループに割り当てられているアプリの一覧表示など、ワークスペースを管理するためのアクセス許可を付与します。
- * ネットワークセキュリティを管理するための管理作業を最小限に抑えます。
- * 最小特権の原則を使用します。

要件。展開要件

Litwareは、次の展開要件を識別します。

- * PowerShellを使用して、仮想マシンをセッションホストとしてWindowsVirtualDesktopホストプールに追加するために使用されるトークンを生成します。
- * カスタム仮想マシンイメージに基づいてWindowsVirtualDesktopセッションホストをプロビジョニングするのにかかる時間を最小限に抑えます。
- * 可能な限り、カスタム仮想マシンイメージにエージェントとアプリをプレインストールします。

最新問題: 90

AzureVirtualDesktopホストプールの展開を自動化しています。

次の展示に示すAzureResourceManager (ARM) テンプレートをデプロイします。

```

1 {
2   "$schema": "https://schema.management.azure.com/schemas/2015-01-01/
deploymentTemplate.json#",
3   "contentVersion": "1.0.0.0",
4   "parameters": {
5     "hostpools_HostPool2_name": {
6       "defaultValue": "HostPool2",
7       "type": "String"
8     }
9   },
10  "variables": {},
11  "resources": [
12    {
13      "type": "Microsoft.DesktopVirtualization/hostpools",
14      "apiVersion": "2020-11-02-preview",
15      "name": "[parameters('hostpools_HostPool2_name')]",
16      "location": "eastus",
17      "properties": {
18        "hostPoolType": "Personal",
19        "personalDesktopAssignmentType": "Automatic",
20        "maxSessionLimit": 999999,
21        "loadBalancerType": "Persistent",
22        "validationEnvironment": false,
23        "registrationInfo": {
24          "registrationTokenOperation": "None"
25        },
26        "preferredAppGroupType": "Desktop",
27        "startVMOnConnect": false
28      }
29    }
30  ]
31 }

```

ドロップダウンメニューを使用して、Dockerfileに表示される情報に基づいて各ステートメントを完了する回答の選択肢を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Each session host in HostPool2 can contain

Each time a user connects, the user will connect to

Answer:

Each session host in HostPool2 can contain

Each time a user connects, the user will connect to

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/virtual-desktop-fall-2019/configure-host-pool-personal-desktop-assignment-type-2019>

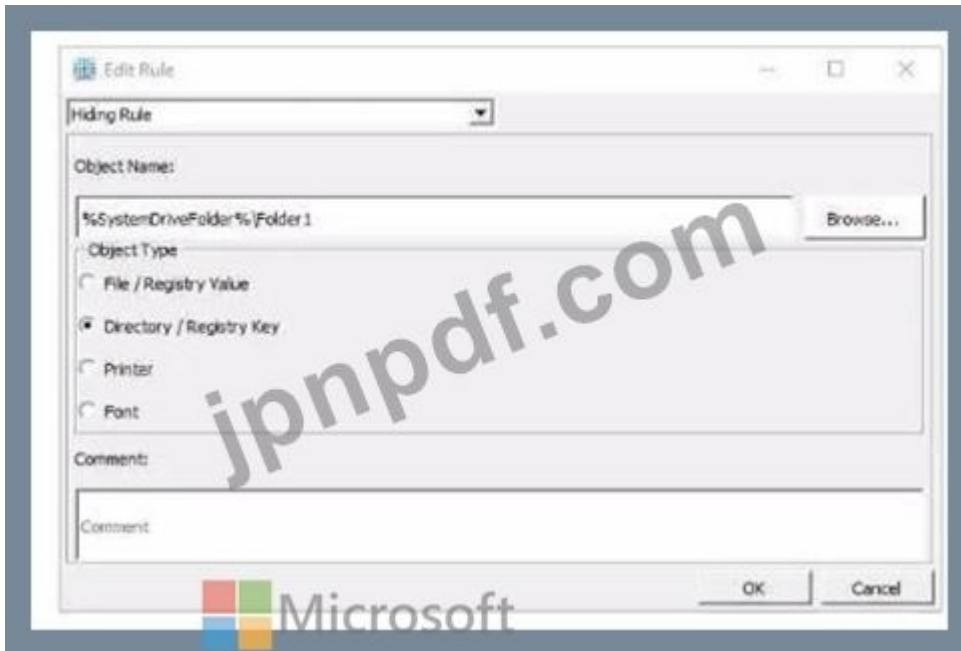
最新問題: 91

次の表に示すユーザーを含む、contoso.comという名前のハイブリッドAzure Active Directory (Azure AD)テナントがあります。

Name	Member of
User1	Group1
User2	Group2
User3	Group1, Group3

AzureVirtualDesktopホストプールがあります。すべてのセッションホストには、C\Folder1という名前のフォルダーがあります。

次の展示に示すように、FSLogixアプリケーションマスキングルールを作成します。



次の展示に示すように、アプリケーションマスキングルールの割り当てを作成します。

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は[はい]を選択し、そうでない場合は[いいえ]を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。



Answer:

For storage1:

- Configure network routing.
- Configure a private endpoint.
- Configure the storage account type.

For the session hosts:

- Enable Write Accelerator.
- Increase the Virtual machine size.
- Add additional network adapters.

説明

Answer Area

Statements	Yes	No
User1 can see folder C:\Folder1 on a session host.	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
User2 can see folder C:\Folder1 on a session host.	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
User3 can see folder C:\Folder1 on a session host.	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>

有効な **AZ-140** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-140 試験問題集！
 GoShiken.com が最新の **AZ-140** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-140 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-140 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-140-mondaishu.html> (28930%OFF問題集溶と正解付きで 30%w 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 92

AzureVirtualDesktopを展開しています。

Azureの営業時間外のVMの開始/停止機能を使用します。

ソリューションによって停止されてはならない仮想マシンを構成する必要があります。

何を設定する必要がありますか？

- A. ホストプールの診断設定
- B. Start-Stop-VMタスク
- C. AzureAutomationアカウント変数
- D. アクショングループ

Answer: C ([メッセージを残す](#))

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/automation/automation-solution-vm-management>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/automation/automation-solution-vm-management-enable>

最新問題: 93

Pool1という名前のAzureVirtualDesktopホストプール、App1という名前のアプリケーション、およびShare1という名前のAzureファイル共有があります。

MSIXアプリアタッチを使用してApp1をPool1に公開できることを確認する必要があります。App1を公開する前に、順番に実行する必要がある4つのアクションはどれですか。回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

Actions

- Create an MSIX image.
- Generate a signing certificate.
- Upload the MSIX package to Share1.
- Generate an encryption certificate.
- Create an MSIX package.
- Upload the MSIX image to Share1.



Answer:

- | Answer Area |
|----------------------------------|
| Generate a signing certificate. |
| Create an MSIX package. |
| Create an MSIX image. |
| Upload the MSIX image to Share1. |

- 1-署名証明書を生成します。
- 2-MSIXパッケージを作成します。
- 3-MSIXイメージを作成します。
- 4-MSIXイメージをShare1にアップロードします。

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/windows/msix/packaging-tool/create-app-package>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/app-attach-image-prep>

最新問題: 94

WindowsVirtualDesktopを展開する予定です。

FSLogixプロファイルコンテナを格納するには、AzureNetAppファイルストレージを作成する必要があります。

ネットアップリソースプロバイダーを登録した後、順番に実行する必要がある4つのアクションはどれですか。回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

注：回答の選択肢の複数の順序が正しいです。選択した正しい注文のいずれかに対してクレジットを受け取ります。

Actions

- Create a NetApp account.
- Create and assign a managed identity.
- Create a volume.
- Create a capacity pool.
- Create an Azure file share.
- Configure an Active Directory connection.

Answer Area

Answer:

Answer Area

- Set up Azure NetApp Files account
- Create capacity pool
- Join Active Directory connection
- Create new volume

- 1-AzureNetAppファイルアカウントを設定します
- 2-容量プールを作成します
- 3-ActiveDirectory接続に参加する
- 4-新しいボリュームを作成します

最新問題: 95

あなたの会社には1つのオフィスがあり、40人の従業員がいます。

AzureVirtualDesktopの展開の計画を食べました。推定されるユーザーワークロードを次の表に示します。

Workload type	Number of users	Bandwidth per session
Light	20	1.5 Mbps
Medium	10	3 Mbps
Heavy	10	5 Mbps

各ワークロードタイプのユーザーの半数は自宅で仕事をしています。自宅で仕事をしているすべてのユーザーが、オフィスへのVPN接続を確立するわけではありません。計画されたワークロードをサポートするために、オフィスとAzureの間に必要な帯域幅はおよそどれくらいですか？

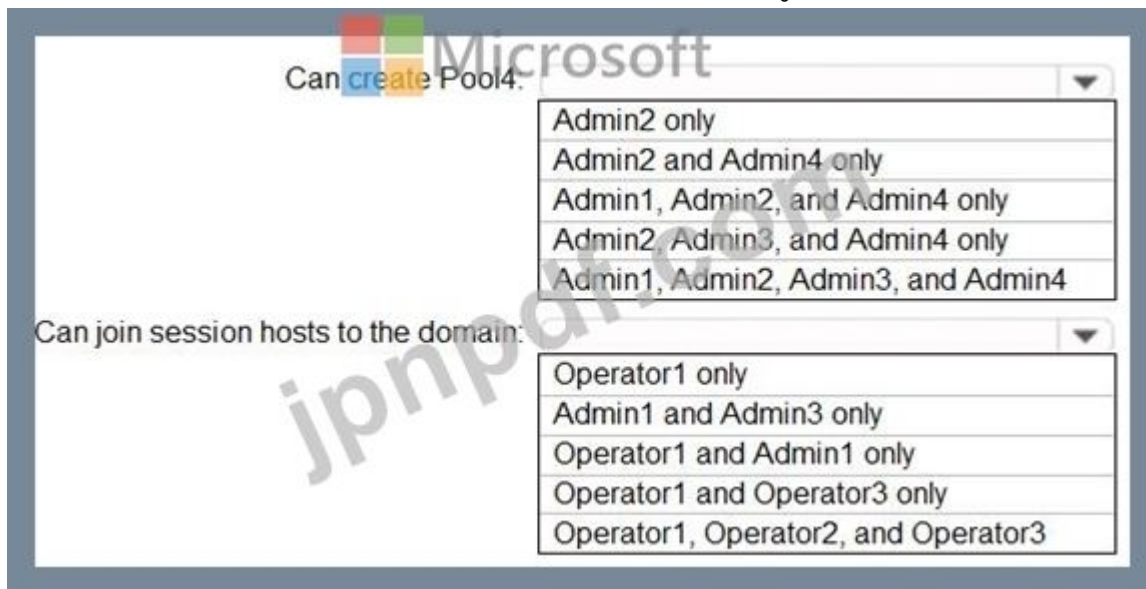
- A. 110 Mbps
- B. 9.5 Mbps
- C. 220 Mbps
- D. 55 Mbps

Answer: D ([メッセージを残す](#))

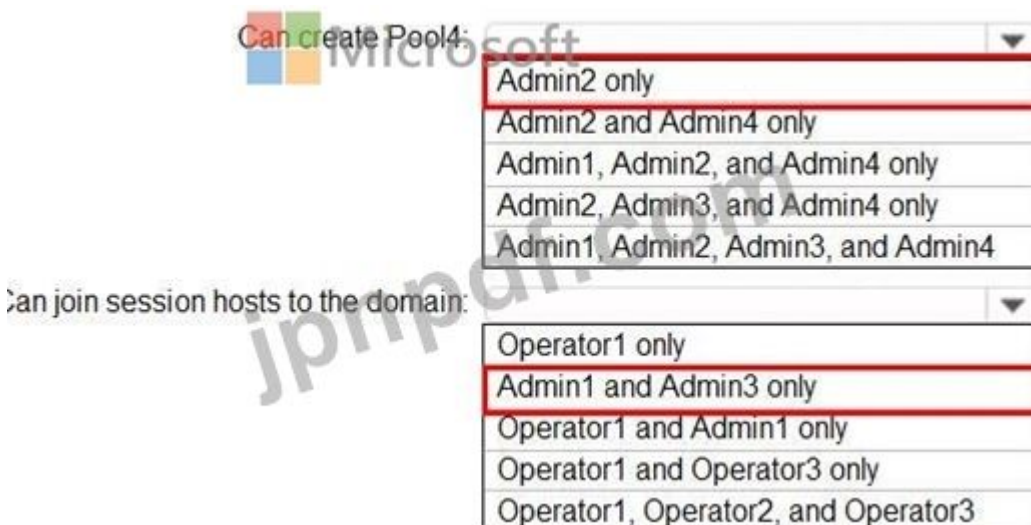
最新問題: 96

どのユーザーがPool4を作成でき、どのユーザーがセッションホストをドメインに参加できますか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。



Answer:



最新問題: 97

最大セッション制限が15のWindowsVirtualDesktopホストプールがあります。切断されたセッ

セッションはすぐにサインアウトされます。

次の展示では、ホストプールのセッションホストを示しています。

Home > Windows Virtual Desktop > WVD

WVD - Session hosts

Host pool

+ Add Refresh Assign Export to CSV

Search by name Status: 12 selected Drain mode: 2 selected

Name ↑↓	Status ↑↓	Drain mode ↑↓	Assigned User ↑↓	Active sessions	Resource group ↑↓
WVD-0	Available	Off	-	11	rg-wvd
WVD-1	Available	Off	-	2	RG-WVD
WVD-2	Available	On	-	0	RG-WVD
WVD-3	Available	Off	-	15	RG-WVD
WVD-5	Available	On	-	0	RG-WVD
WVD-6	Available	Off	-	13	RG-WVD
WVD-4	Unavailable	Off	-	0	RG-WVD

ドロップダウンメニューを使用して、図に示されている情報に基づいて各ステートメントを完了する回答の選択肢を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

The host pool type is [answer choice].



Dropdown menu options:

- pooled
- personal with direct assignment
- personal with automatic assignment

New sessions can occur on [answer choice] only.

Dropdown menu options:

- WVD-0, WVD-1, and WVD-6
- WVD-0, WVD-1, WVD-3, and WVD-6
- WVD-0, WVD-1, WVD-2, WVD-5, and WVD-6

Answer:

The host pool type is [answer choice].

Dropdown menu options:

- pooled
- personal with direct assignment
- personal with automatic assignment

New sessions can occur on [answer choice] only.

Dropdown menu options:

- WVD-0, WVD-1, and WVD-6
- WVD-0, WVD-1, WVD-3, and WVD-6
- WVD-0, WVD-1, WVD-2, WVD-5, and WVD-6



参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/set-up-scaling-script>

最新問題: 98

WindowsVirtualDesktopを展開しています。

AppVersion1という名前のRemoteAppを公開します。

リモートデスクトップクライアントにセールスコンタクトアプリケーションとして表示するには、AppVersion1が必要です。

どのPowerShellコマンドレットを使用する必要がありますか？

- A. 新規-AzADApplication
- B. 更新-AzWvdApplicationGroup
- C. 登録-AzWvdApplicationGroup
- D. 更新-AzWvdApplication

Answer: D (メッセージを残す)

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/customize-feed-for-virtual-desktop-users>

<https://docs.microsoft.com/en-us/powershell/module/az.desktopvirtualization/update-azwvdapplication?view=az>

最新問題: 99

セキュリティ要件を満たすために、Admin2に割り当てる必要がある2つの役割はどれですか。それぞれの正解は、解決策の一部を示しています。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

- A. デスクトップ仮想化ホストプールの貢献者
- B. デスクトップ仮想化アプリケーショングループの貢献者
- C. デスクトップ仮想化ワークスペースの貢献者
- D. デスクトップ仮想化アプリケーショングループリーダー
- E. ユーザーアクセス管理者

Answer: B,C (メッセージを残す)

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/rbac>

最新問題: 100

パフォーマンス要件を満たすDNSインフラストラクチャを推奨する必要があります。何をお勧めしますか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Answer Area



Microsoft

For internet name resolution, modify the:

- Caching configuration of DNS resolvers in the Boston office
- DNS resolvers in the Boston office to use the ISP's DNS servers as forwarders
- DNS resolvers in the Chennai office to use the ISP's DNS servers as forwarders

To validate the the round-trip time to Azure Virtual Desktop, use:

- Virtual Desktop Optimization Tool
- Azure Virtual Desktop Experience Estimator
- Connection troubleshooting in Azure Network Watcher

Answer:

Answer Area

For internet name resolution, modify the:

- Caching configuration of DNS resolvers in the Boston office
- DNS resolvers in the Boston office to use the ISP's DNS servers as forwarders
- DNS resolvers in the Chennai office to use the ISP's DNS servers as forwarders

To validate the the round-trip time to Azure Virtual Desktop, use:

- Virtual Desktop Optimization Tool
- Azure Virtual Desktop Experience Estimator
- Connection troubleshooting in Azure Network Watcher

説明

Answer Area

For internet name resolution, modify the: DNS resolvers in the Chennai office to use the ISP's DNS servers as forwarders

To validate the the round-trip time to Azure Virtual Desktop, use: Azure Virtual Desktop Experience Estimator

最新問題: 101

WindowsVirtualDesktopホストプールがあります。

セッションホストにMicrosoftAntimalwareforAzureをインストールする必要があります。

あなたは何をするべきか？

- A. 各セッションホストに拡張機能を追加します。
- B. グループポリシーオブジェクト (GPO) から、Windows10のセキュリティ機能を有効にします。
- C. ホストプールのRDPプロパティを構成します。
- D. 各セッションホストにサインインして、Windows機能をインストールします。

Answer: A ([メッセージを残す](#))

説明/参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/security/fundamentals/antimalware>

最新問題: 102

Pool1という名前のAzureVirtualDesktopホストプール、App1という名前のアプリケーション、およびShare1という名前のAzureファイル共有があります。

App1を公開する前に、順番に実行する必要がある4つのタスクを確認する必要があります。適切なアクションをアクションのリストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

Actions **Answer Area**

Create an MSIX image.

Generate a signing certificate.

Upload the MSIX package to Share1. ⏪

Generate an encryption certificate. ⏩

Create an MSIX package.

Upload the MSIX image to Share1.

⏴
⏵

Answer:

The host pool type is **[answer choice]**.

- pooled
- personal with direct assignment
- personal with automatic assignment

New sessions can occur on **[answer choice]** only.

- WVD-0, WVD-1, and WVD-6
- WVD-0, WVD-1, WVD-3, and WVD-6
- WVD-0, WVD-1, WVD-2, WVD-5, and WVD-6

説明

グラフィカルユーザーインターフェイス、テキスト説明が自動的に生成されます

Generate a signing certificate.

Create an MSIX package.

Create an MSIX image.

Upload the MSIX image to Share1.

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/windows/msix/packaging-tool/create-app-package>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/app-attach-image-prep>

最新問題: 103

あなたの会社には本社と2つの支店があります。各オフィスはインターネットに直接接続していません。各ブランチオフィスのルーターは、次のVPNのエンドポイントとして構成されています。

本社へのVPN接続

Azureへのサイト間VPN

各ブランチオフィスのルーターには、次の表に示すサービス品質 (QoS) ルールがあります。

Name	Destination	Available bandwidth allocated
Rule1	VPN traffic to the main office	25%
Rule2	Site-to-site VPN traffic to Azure	25%
Rule3	HTTP/HTTPS traffic to all Azure and Microsoft 365 public IP addresses	25%
Rule4	Traffic to non-Microsoft internet addresses	25%

ブランチオフィスのユーザーは、Windows Virtual Desktopリソースに接続しようとする、応答が遅くなり、接続エラーが発生することを報告します。

Windows Virtual Desktopのパフォーマンスを向上させるには、ブランチオフィスルーターのQoSルールを変更する必要があります。

どのルールで帯域幅の割り当てを増やす必要がありますか？

- A. ルール2
- B. ルール3
- C. Rule4
- D. ルール1

Answer: B ([メッセージを残す](#))

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/safe-url-list>

使用するリモートデスクトップクライアントは、次のURLにアクセスする必要があります。

リモートデスクトップクライアント

アドレスアウトバウンドTCPポート

* .wvd.microsoft.com 443

* .servicebus.windows.net 443

go.microsoft.com 443

aka.ms 443

docs.microsoft.com 443

privacy.microsoft.com 443

query.prod.cms.rt.microsoft.com 443

最新問題: 104

AzureVirtualDesktopホストプールがあります。プールには、Windows10Enterpriseマルチセッションを実行するセッションホストが含まれています。

Pool1のリモートデスクトップセッションに接続し、画面の更新頻度に関する問題を発見しました。問題が不十分なサーバー、ネットワーク、またはクライアントリソースに関連しているかどうかを特定する必要があります。ソリューションは、リソースタイプの識別にかかる時間を最小限に抑える必要があります。

あなたは何をするべきか？

- A. 現在のセッション内から、Azure Virtual Desktop Experience Estimatorを使用します。
- B. Azure Cloud Shellから、
Get-AzOperationalInsightsWorkspaceUsageコマンドレットを作成し、DefaultProfileパラメーターを指定します。
- C. Azure Cloud Shellから、Get-AzWvdUserSessionコマンドレットを実行し、UserSessionIdパラメーターを指定します。
- D. 現在のセッション内から、パフォーマンスモニターを使用して、すべてのRemoteFX Graphics (\\ Frames Skipped/Second)カウンターの値を表示します。

Answer: ([解答を表示する](#))

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/remotefx-graphics-performance-counters>
トピック1、Litware、Inc

ケーススタディ

これはケーススタディです。ケーススタディは個別にタイミングが調整されていません。各ケースを完了するのに必要なだけの試験時間を使用できます。ただし、この試験には追加のケーススタディとセクションがある場合があります。提供された時間内にこの試験に含まれるすべての質問を確実に完了することができるように、時間を管理する必要があります。

ケーススタディに含まれている質問に答えるには、ケーススタディで提供されている情報を参照する必要があります。ケーススタディには、ケーススタディで説明されているシナリオに関する詳細情報を提供する展示やその他のリソースが含まれている場合があります。このケーススタディでは、各質問は他の質問から独立しています。

このケーススタディの最後に、レビュー画面が表示されます。この画面では、試験の次のセクションに進む前に、回答を確認して変更を加えることができます。新しいセクションを開始した後は、このセクションに戻ることはできません。

ケーススタディを開始するには

このケーススタディの最初の質問を表示するには、ボタンをクリックします。質問に答える前に、左側のペインのボタンを使用して、ケーススタディの内容を調べてください。これらのボタンをクリックすると、ビジネス要件、既存の環境、問題の説明などの情報が表示されます。ケーススタディに[すべての情報]タブがある場合、表示される情報は後続のタブに表示される情報と同じであることを注意してください。質問に答える準備ができたら、ボタンをクリックして質問に戻ります。

概要

Litware、Inc.は、米国ボストンに本社を置き、インドのチェンナイにリモートオフィスを持つ製薬会社です。

既存の環境。アイデンティティ環境

ネットワークには、litware.comという名前のオンプレミスActive Directoryドメインが含まれており、litware.comという名前のAzure Active Directory (Azure AD)テナントと同期します。

Azure ADテナントには、次の表に示すユーザーが含まれています。

すべてのユーザーがAzure Multi-Factor Authentication (MFA)に登録されています。

既存の環境。クラウドサービス

Litwareには、AzureADテナントに関連付けられたMicrosoft365E5サブスクリプションがあります。すべてのユーザーにMicrosoft365EnterpriseE5ライセンスが割り当てられます。

Litwareには、AzureADテナントに関連付けられたAzureサブスクリプションがあります。サブスクリプションには、次の表に示すリソースが含まれています。

Name	Type	Location	Configuration
storage1	Storage account	East US	Storage (general purpose v1), Locally-redundant storage (LRS).
VM1	Virtual machine	East US	Joined to the on-premises Active Directory domain.

Litwareは、カスタム仮想マシンイメージとカスタムスクリプトを使用して、Azure仮想マシンを自動的にプロビジョニングし、仮想マシンをオンプレミスのActiveDirectoryドメインに参加させます。

ネットワークとDNS

オフィスはWANリンクを使用して相互に接続します。各オフィスはインターネットに直接接続しています。

インターネットホストに対するすべてのDNSクエリは、インターネット上のルートサーバーを指すボストンオフィスのDNSサーバーを使用して解決されます。チェンナイのオフィスには、ボストンのオフィスのDNSサーバーにクエリを転送するキャッシュ専用のDNSサーバーがあります。

要件。計画された変更

Litwareは、次の変更を実装する予定です。

- * Windows Virtual Desktop環境を、ボストンオフィスのユーザーの場合は米国東部のAzureリージョンに、チェンナイオフィスのユーザーの場合は南インドのAzureリージョンに展開します。
- * FSLogixプロファイルコンテナを実装します。
- * Windows仮想デスクトップセッションホスト用にカスタム仮想マシンイメージを最適化します。
- * PowerShellを使用して、WindowsVirtualDesktopホストプールへの仮想マシンの追加を自動化します。

要件。性能要件

Litwareは、次のパフォーマンス要件を識別します。

- * ボストンとチェンナイのオフィスからのWindowsVirtualDesktop接続のネットワーク遅延を最小限に抑えます。
- * 各AzureリージョンでのWindowsVirtualDesktopホスト認証の待機時間を最小限に抑えます。
- * WindowsVirtualDesktopセッションホストへのサインインにかかる時間を最小限に抑えます。

要件。認証要件

Litwareは、次の認証要件を識別します。

- * WindowsVirtualDesktopアプリにアクセスするときにAzureMFAを適用します。
- * Windows Virtual Desktopセッションが8時間以上続く場合は、ユーザーに再認証を強制します。

要件。セキュリティ要件

Litwareは、次のセキュリティ要件を識別します。

- * WindowsVirtualDesktopセッションホストとMicrosoft365間のトラフィックを明示的に許可しま

す。

* WindowsVirtualDesktopセッションホストとWindowsVirtualDesktopインフラストラクチャ間のトラフィックを明示的に許可します。

* 委任には組み込みのグループを使用します。

* アプリグループの管理をCloudAdmin1に委任します。これには、アプリグループをユーザーおよびユーザーグループに公開する機能が含まれます。

* Admin1に、アプリグループに割り当てられているアプリの一覧表示など、ワークスペースを管理するためのアクセス許可を付与します。

* ネットワークセキュリティを管理するための管理作業を最小限に抑えます。

* 最小特権の原則を使用します。

要件。展開要件

Litwareは、次の展開要件を識別します。

* PowerShellを使用して、仮想マシンをセッションホストとしてWindowsVirtualDesktopホストプールに追加するために使用されるトークンを生成します。

* カスタム仮想マシンイメージに基づいてWindowsVirtualDesktopセッションホストをプロビジョニングするのにかかる時間を最小限に抑えます。

* 可能な限り、カスタム仮想マシンイメージにエージェントとアプリをプレインストールします。

最新問題: 105

注 :この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、述べられた目標を達成する可能性のある独自の解決策が含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合がありますが、他の質問セットには正しい解決策がない場合があります。

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

あなたは以下を持っています :

Microsoft365E5テナント

オンプレミスのActiveDirectoryドメイン

ハイブリッドAzureActiveDirectory (Azure AD)テナント

Azure Active Directoryドメインサービス (Azure AD DS) 管理対象ドメイン

AzureVirtualDesktopの展開

Azure Virtual Desktopの展開には、オンプレミスドメインにハイブリッド結合さ

れ、MicrosoftIntuneに登録されているパーソナルデスクトップが含まれています。

パーソナルデスクトップ上のMicrosoftEdgeブラウザのセキュリティ設定を構成する必要があります。

解決策 :Intuneで構成プロファイルを構成します。

これは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

Answer: A ([メッセージを残す](#))

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/fundamentals/azure-virtual-desktop>

最新問題: 106

ライブセッションホストを含むAzureVirtualDesktopホストプールがあります。セッションホストはWindowsを実行します

10エンタープライズマルチセッション。

ユーザーがAzureVirtualDesktopセッションからインターネットにアクセスできないようにする必要があります。セッションホストは、必要なすべてのMicrosoftサービスへのアクセスを許可されている必要があります。

解決策 :ホストプールのRDPプロパティを構成します。

これは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

Answer: B (メッセージを残す)

有効な **AZ-140** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-140 試験問題集 !
GoShiken.com が最新の **AZ-140** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-140 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-140 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-140-mondaishu.html> (**28930%OFF**問題集溶と正解付きで **30%w** 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 107

次の表に示すデバイスがあります。

Name	Operating system
Device1	Windows 10 Home
Device2	Windows 8.1 Professional
Device3	Windows 10 IoT Enterprise

仮想化されたアプリを削除するためのクライアントアクセス用にWindowsVirtualDesktopを展開することを計画しています。

リモートデスクトップクライアントをサポートするデバイスはどれですか？

A. Device1とDevice2のみ

B. Device1とDevice3のみ

C. Device1、Device2、およびDevice3

D. デバイス1のみ

Answer: B (メッセージを残す)

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/windows-server/remote/remote-desktop-services/clients/windowsdesktop>

最新問題: 108

Workspace1という名前のワークスペースとUser1という名前のユーザーを含む AzureVirtualDesktopDeploymentがあります。Workspace1には、Pool1Desktopという名前のデスクトップアプリケーショングループが含まれています。

09:00に、次の設定を持つ条件付きアクセスポリシーを作成します。

割り当て :

- ユーザーとグループ :User1
 - クラウドアプリまたはアクション :Azure Virtual Desktop
 - 条件 :0の条件が選択されました
- アクセス制御

-許可 :アクセスを許可し、多要素認証を要求する

-セッション :サインイン頻度1時間

User1は、次の表に示すアクションを実行します。

Time	Action
09:10	Open the Remote Desktop client and subscribe to Workspace1.
09:20	Connect to Pool1Desktop.
11:10	Sign out of Pool1Desktop and close the Remote Desktop client.
12:30	Open the Remote Desktop client.
13:50	Connect to Pool1Desktop

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は、[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

注 : 正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Statements	Yes	No
User1 is prompted for multi-factor authentication (MFA) at 09:10.	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
User1 is prompted for multi-factor authentication (MFA) at 10:20.	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
User1 is prompted for multi-factor authentication (MFA) at 13:50.	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Answer:

Statements	Yes	No
User1 is prompted for multi-factor authentication (MFA) at 09:10.	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
User1 is prompted for multi-factor authentication (MFA) at 10:20.	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
User1 is prompted for multi-factor authentication (MFA) at 13:50.	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/set-up-mfa>

最新問題: 109

20台のWindows10Enterpriseマルチセッションホストを含むWindowsVirtualDesktopホストプールがあります。

ユーザーは、Windows10を実行しているコンピューターからWindowsVirtualDesktop展開に接続します。

FSLogixアプリケーションマスキングを実装することを計画しています。

アプリケーションマスキングルールセットを展開する必要があります。ソリューションは、管理作業を最小限に抑える必要があります。

ルールセットをどこにコピーする必要がありますか？

- A. 各ユーザーのFSLogixプロファイルコンテナ
- B. すべてのWindows 10コンピューター上のC \ Program Files \ FSLogix \ Apps \ Rules
- C. すべてのセッションホストのC \ Program Files \ FSLogix \ Apps \ Rules

Answer: C ([メッセージを残す](#))

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/fslogix-office-app-rule-editor>

最新問題: 110

WindowsVirtualDesktopを展開しています。

多くのユーザーは、リモートデスクトップモバイルアプリがインストールされているiOSデバイスを持っています。

フィードURLを手動で入力する代わりに、ユーザーが電子メール検出を使用してフィードURLに接続できることを確認する必要があります。

_msradc DNSレコードをどのように構成する必要がありますか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Record type:

Record value:

Answer:



最新問題: 111

WindowsVirtualDesktopを展開する予定です。

ユーザーは、次の表に示すデバイスを持っています。

Type	Platform
Tablet	Windows 10 Pro
Phone	Android
Laptop	macOS

ユーザーは、リモートデスクトップクライアントアプリとリモートデスクトップWebクライアントを使用して、どのデバイスタイプからWindows仮想デスクトップリソースに接続できますか？

回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。



Answer:



説明



参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/connect-web>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/connect-android>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/connect-macos>

最新問題: 112

WindowsVirtualDesktopを展開しています。

ホストプール内の管理対象リソースへのすべての接続に多要素認証 (MFA)が必要であることを確認する必要があります。

条件付きアクセスポリシーで変更する必要がある2つの設定はどれですか？回答するには、回答エ

リアで適切なオプションを選択してください。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

New

Conditional access policy

Control user access based on conditional access policy to bring signals together, to make decisions, and enforce organizational policies. [Learn more](#)

Name *

Conditional Access Policy ✓

Assignments

Users and groups ⓘ >

All users

Cloud apps or actions ⓘ >

No cloud apps or actions selected

Conditions ⓘ >

0 conditions selected

Access controls

Grant ⓘ >

0 conditions selected

Session ⓘ >

0 conditions selected

Answer:

Conditional access policy

Control user access based on conditional access policy to bring signals together, to make decisions, and enforce organizational policies. [Learn more](#)

Name *

Conditional Access Policy ✓

Assignments

Users and groups ⓘ >

All users

Cloud apps or actions ⓘ >

No cloud apps or actions selected

Conditions ⓘ >

0 conditions selected



Access controls

Grant ⓘ >

0 conditions selected

Session ⓘ >

0 conditions selected

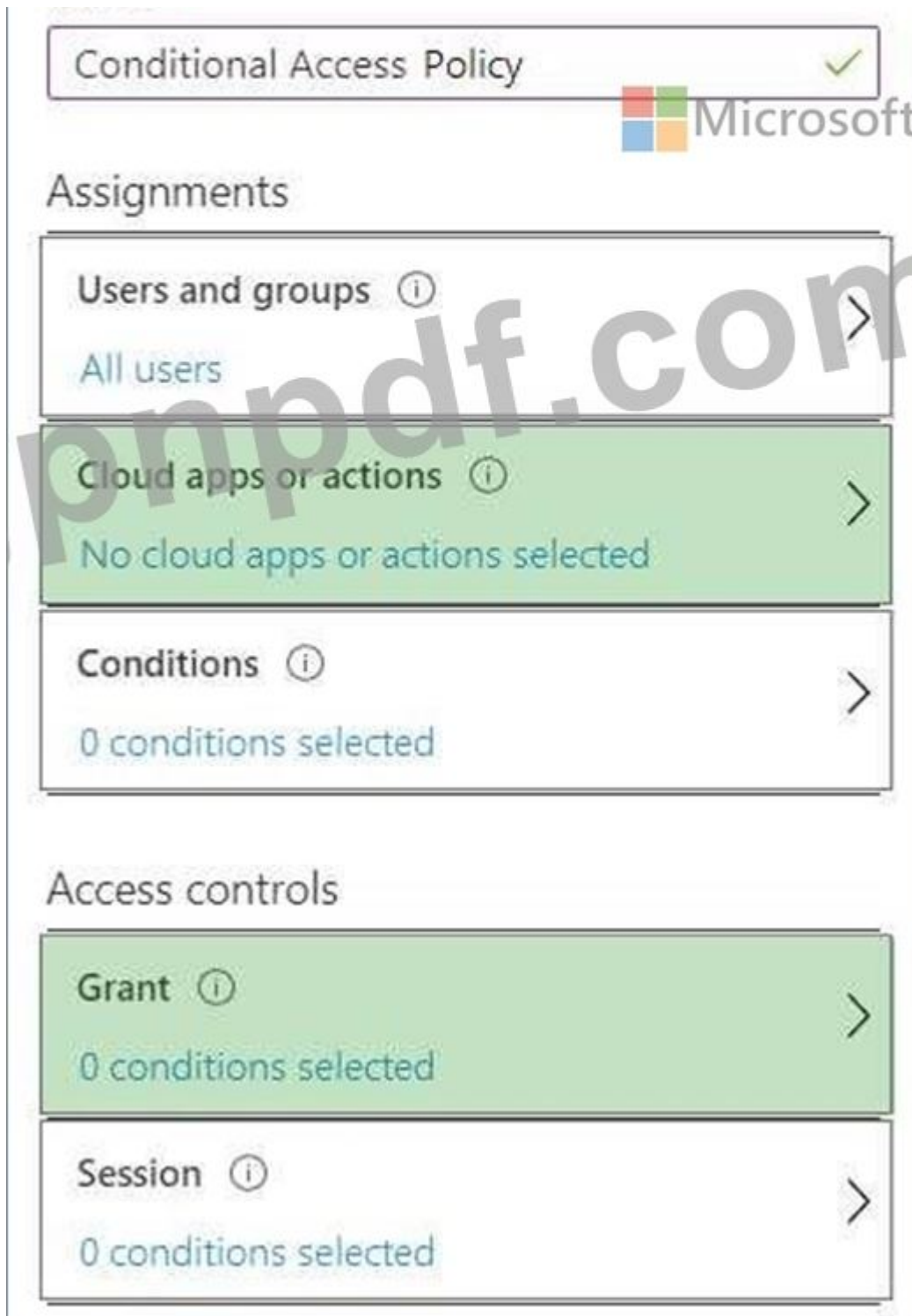
説明

New

Conditional access policy

Control user access based on conditional access policy to bring signals together, to make decisions, and enforce organizational policies. [Learn more](#)

Name *



参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/authentication/tutorial-enable-azure-mfa>

最新問題: 113

ネットワークには、オンプレミスのActiveDirectoryドメインとWindowsVirtualDesktopの展開が含まれています。

すべてのセッションホストのコンピューターアカウントは、WVDHostsOUという名前の組織単位(OU)にあります。すべてのユーザーアカウントは、CorpUsersという名前のOUにあります。

ドメイン管理者は、ユーザー設定のみを含むPolicy1という名前のグループポリシーオブジェクト

GPO)を作成します。

管理者はPolicy1をWVDHostsOUにリンクします。

ユーザーがセッションホストにサインインすると、Policy1の設定が適用されないことがわかりません。

ユーザーがセッションホストにサインインするときにGPO設定をユーザーに適用するには、何を構成する必要がありますか？

- A. ループバック処理
- B. FSLogixプロファイル
- C. 必須の移動ユーザープロファイル
- D. 制限されたグループ

Answer: A ([メッセージを残す](#))

参照：

<https://www.linkedin.com/pulse/windows-virtual-desktop-remoteapps-jason-byway>

最新問題: 114

次の表に示す仮想マシンを含むAzureサブスクリプションがあります。

Name	Resource group	Location
VM1	RG1	West Europe
VM2	RG1	East US
VM3	RG2	West US

SharedGallery1の展示に示されているように、共有画像ギャラリーを作成します。

(SharedGallery1タブをクリックします。)

Create shared image gallery



Image1の展示に示されているように画像定義を作成します。 [Image1]タブをクリックします。)

Add new image definition to shared image gallery

✓ Validation passed

Basics Version Publishing options Tags Review + create

Basics

Subscription	Azure Pass - Sponsorship
Resource group	RG1
Region	East US
Target shared image gallery	SharedGallery1
Image definition name	Image1
Operating system	Windows
Operating system state	Specialized
Publisher	Contoso
Offer	WindowsServer2019
SKU	Datacenter

Publishing options

Product name	None
EULA link	None
Description	None
Release notes URI	None
Privacy URI	None
Purchase plan name	None
Purchase plan publisher name	None
Recommended VM vCPUs	16-64
Recommended VM memory	500-1024GB
Excluded disk types	None
Image definition end of life date	None

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は、[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Statements	Yes	No
You can use the operating system disk of VM1 as a source for a version of Image1.	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
You can use the operating system disk of VM2 as a source for a version of Image1.	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
You can use the operating system disk of VM3 as a source for a version of Image1.	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Answer:

Statements	Yes	No
You can use the operating system disk of VM1 as a source for a version of Image1.	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
You can use the operating system disk of VM2 as a source for a version of Image1.	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
You can use the operating system disk of VM3 as a source for a version of Image1.	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>

参照：

<https://www.robinhobo.com/windows-virtual-desktop-wvd-image-management-how-to-manage-and-deploy-custom-images-include-versioning-with-the-azure-shared-image-gallery-sig/>

最新問題: 115

ハイブリッド(AzureActiveDirectory Azure AD)テナントと2つのドメインに参加しているAzure仮想マシンを含むAzureサブスクリプションがあります。仮想マシンはWindowsServer2019を実行し、管理対象ディスクを含みます。

Storage Spaces Direct Scale-OutFileServerを使用してユーザープロファイルをホストするAzureVirtualDesktopホストプールを展開することを計画しています。

仮想マシンがStorageSpacesDirect展開をホストできることを確認する必要があります。ソリューションは、次の要件を満たしている必要があります。

*単一のサーバーが故障した場合は、ユーザープロファイルが使用可能であることを確認してください。

*管理作業を最小限に抑えます。

あなたは何をするべきか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択します。注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Answer Area



Microsoft

On each virtual machine, install:

The Failover Clustering feature
The File Server Resource Manager role service
The Remote Desktop Services role

Create:

An additional Azure virtual machine that runs Windows Server 2019
An Azure NetApp Files share
An Azure storage account
Two shared disks

Answer:

The screenshot shows the Microsoft exam interface with the correct answer configuration. The 'On each virtual machine, install:' dropdown is set to 'The Failover Clustering feature', 'The File Server Resource Manager role service', and 'The Remote Desktop Services role'. The 'Create:' dropdown is set to 'An additional Azure virtual machine that runs Windows Server 2019', 'An Azure NetApp Files share', 'An Azure storage account', and 'Two shared disks'.

説明

Answer Area

On each virtual machine, install: The Failover Clustering feature

Create: An additional Azure virtual machine that runs Windows Server 2019

最新問題: 116

Pool1という名前のWindowsVirtualDesktopホストプールを展開します。

FSLogixプロファイルコンテナをprofilesという名前の共有に格納するstore1という名前のAzureストレージアカウントがあります。

セッションホストのストレージコンテナへのパスを構成する必要があります。

どのパスを使用する必要がありますか？

- A. \\ store1.file.core.windows.net \ profiles
- B. https://store1.blob.core.windows.net/profiles
- C. https://store1.file.core.windows.net/profiles
- D. \\ store1.blob.core.windows.net \ profiles

Answer: A (メッセージを残す)

Valid AZ-140 Dumps shared by GoShiken.com for Helping Passing AZ-140 Exam!

GoShiken.com now offer the **newest AZ-140 exam dumps**, the GoShiken.com AZ-140 exam questions have been updated and answers have been corrected get the newest

GoShiken.com AZ-140 dumps with Test Engine here:

<https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-140-mondaishu.html> (289 Q&As Dumps, **30%OFF**)

Special Discount: **Freepdfdumps**)